



NEXO NeMo システム管理ソフトウェア





概要

NEXO NeMoは、NEXO製品(NXAMPおよびNXAMPmk2のパワードTDコントロー ラー、DTDデジタルTDコントローラー)のリモートコントロール用Appです。Wi-Fi ネットワーク経由でApple社のiPad、iPhone、iPod Touchから、あるいは有線ネット ワークまたはWi-Fiネットワーク経由でMacから1台または複数台のNEXO機器をコント ロールできます。洗練された直感的なユーザーインターフェースから、アンプの管理と 配置、アンプパラメーター(Levelなど)のモニタリング、および値(プリセット、ボ リューム、ディレイ、EQなど)の設定を行なえます。また、NEXO NeMoにはログ記 録、アラート、メール送信を行なうための強力なエンジンも付属しています。

主な機能は以下のとおりです。

- オフラインセッションの作成と編集、およびNEXO機器がオンラインになったときのマッチング(macOSのみ)
- オンラインおよびオフライン機器の高度なマッチング(macOSのみ)、およびオン ライン機器の検索
- 接続されたNEXO機器の2Dでの表示および配置
- カスタマイズした背景画像の追加および明度と不鮮明度の編集
- 複数機器をコントロールするための機器またはチャンネルのグループ化、およびグ ループとゾーンの2D表示
- 機器、グループ、またはゾーンのクイックミュート、クイックソロ、およびネット ワーク全体のステータス(ピークやプロテクトを含む)のクイックモニタリング
- スタンダードライブラリからのセットアップの選択、およびカスタムセットアップの作成
- 複数のNEXO機器のパラメーター(各出力チャンネルのMute/Solo、Input level/Output level、Volume、Delay、Gain、Array EQ、Headroomなど)の同時モニ タリングおよび同時コントロール
- 入力チャンネルから出力チャンネルへのパッチング
- EQとコンプレッサーの表示および編集
- シーンの保存および呼び出し(NXAMPのみ)
- すべてのコントロール手順を元に戻す/やり直し
- 1台のNEXO機器から複数台のNEXO機器への、パラメーターまたはシーンのコピー/ 貼り付け

- セッション(.nemoファイル)を使用したユーザー設定の保存および共有
- ユーザーに対して、セッションの制限された機能へのアクセスを許可するプロファ イルの作成
- 異なるレベルごとに設定可能な警告方法の管理
- NeMoがオンラインの場合に記録可能なNEXO機器の値(温度、電圧、電流を含むす べての値)のログの表示および書き出し
- 詳細に設定可能なLiveモード
- Appテスト用のDemoモード
- ポートレート表示(iPhoneおよびiPad)およびランドスケープ表示(iPad)での使用

このAppを使用するには、NXAMPにNXRM104、NXDT104、NXAES104、または NXES104リモートコントロールカードを取り付けるか、ネットワーク版のDTDが必要で す。また、NXES104をリモートコントロールするにはAVS-Serviceが必要です。サポー トされるNEXO機器の数に理論上の制限はありません。NeMoはAVS-Monitorと互換性が あります。NXAMPに接続できるNeMoまたはAVS-Monitorは2台までです。DTDに接続 できるNeMoは1台までです。

v2.4の新機能

- プロファイルを使用して、ユーザーに対して、制限された機能へのアクセスを許可 できるようになりました。
- よりシンプルで高機能になるよう改善されたカスタムコントロール設計を使用できるようになりました。
- 機器を常に最新の状態に保つため、利用可能な新しいファームウェアがある場合
 は、通知が表示されるようになりました。
- 「Network」タブでセルの表示/非表示を切り替えられるようになりました。
- 「Network」タブが整理されました(セルを移動するには、編集モードを選択しま す)。
- 「Recap」タブおよび「Control」タブから検索と選択ができるようになりました。
- 編集スペースを広げるために、ウィンドウのツールバーを非表示にできるようになりました。
- その他の改善とバグ修正

NEXO NeMo使用上の注意

ライブイベント中に本Appを使用する場合は、特別な注意が必要です。特に、セーフモードをオンにする必要があります。NEXO機器およびコンピューター/モバイル端末は最新のファームウェアに更新し、コンピューターには最新バージョンのAVS-ServiceおよびAVS-Monitorを必要に応じてインストールしてください。

NeMoの動作状況は無線/有線ネットワークおよびAVS-Service(使用する場合)の状況に依存します。

概要
v2.4の新機能 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
NEXO NeMo使用上の注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
使用前の準備 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
NEXO対応機器 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
AVS-Service
ネットワーク構成 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
iOSデバイス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
Mac
macOS用NeMoとiOS用NeMoは独立 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
FOOTNOTES
はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
ヒント: AVS-Monitorからの読み込み・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
新しいセッションの開始・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
外観 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
マッチング (macOSのみ) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
「Network」タブ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
機器、グループ、ゾーンのマップ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
選択 ••••••••••••••••••••••••••••••••••••
セルの配置・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
ヒント: グリッドに合わせる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
ヒント: オンラインの機器とオフラインのプロトタイプの表示 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
機器とチャンネルのグループ化 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
機器のセル・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
グループセル ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
ゾーンセル・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
Important: latency
ズームイン/ズームアウト ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
スクロール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
背景画像 ••••••••••••••••••••••••••••••••••••
クイックミュート/ソロビュー(iPadのみ) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
セレクター・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
カスタムネットワークマップ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
カスタムネットワークマップの保存と共有・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
Important: convention
Important: selected devices

「Recap」タブ(macOSのみ)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
機器に関する情報の表示・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
チャンネルに関する情報の表示 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
ヒント: 排他ソロ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
「Control」タブ ······ 4	9
パラメーターの設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
複数の値 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
複数チャンネルのパラメーターの設定5	2
セットアップピッカー(macOSのみ) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
EQの編集・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
EQライブラリ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
コンプレッサーの編集(DTDのみ) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
シーンピッカー (macOSのみ) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
コピー/貼り付け	2
元に戻す/やり直し・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
すべてのリセット ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
注意: ビューの更新・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
「Setup」タブ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
ツールバーの表示(iPhoneユーザーのみ) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
ツールバーの表示(iPhoneユーザーのみ) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4 4
ツールバーの表示(iPhoneユーザーのみ) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4 4 4
 ツールバーの表示(iPhoneユーザーのみ)	4 4 4
ツールバーの表示(iPhoneユーザーのみ) 6 セットアップライブラリの読み込み 6 ヒント:インターネットからセットアップライブラリを読み込む 6 NEXOセットアップおよびカスタムセットアップ 6 現在のセットアップ 6	4 4 4 5
ツールバーの表示(iPhoneユーザーのみ) 6 セットアップライブラリの読み込み 6 ヒント:インターネットからセットアップライブラリを読み込む 6 NEXOセットアップおよびカスタムセットアップ 6 現在のセットアップの呼び出し 6 NEXOセットアップの呼び出し 6	4 4 4 5 5
ツールバーの表示(iPhoneユーザーのみ) 6 セットアップライブラリの読み込み 6 ヒント:インターネットからセットアップライブラリを読み込む 6 NEXOセットアップおよびカスタムセットアップ 6 現在のセットアップの呼び出し 6 カスタムセットアップの作成 6	4 4 5 5 5
ツールバーの表示(iPhoneユーザーのみ) 6 セットアップライブラリの読み込み 6 ヒント:インターネットからセットアップライブラリを読み込む 6 NEXOセットアップおよびカスタムセットアップ 6 現在のセットアップの呼び出し 6 カスタムセットアップの作成 6 複数の値 6	4 4 4 5 5 5 6
ツールバーの表示 (iPhoneユーザーのみ) 6 セットアップライブラリの読み込み 6 ヒント: インターネットからセットアップライブラリを読み込む 6 NEXOセットアップおよびカスタムセットアップ 6 現在のセットアップの呼び出し 6 カスタムセットアップの作成 6 複数の値 6 不明な値 6	4 4 5 5 5 7
ツールバーの表示 (iPhoneユーザーのみ) 6 セットアップライブラリの読み込み 6 ヒント: インターネットからセットアップライブラリを読み込む 6 NEXOセットアップおよびカスタムセットアップ 6 現在のセットアップ 6 NEXOセットアップの呼び出し 6 カスタムセットアップの作成 6 複数の値 6 不明な値 6 「Scene」 タブ 6	4 4 5 5 6 7 8
ツールバーの表示 (iPhoneユーザーのみ) 6 セットアップライブラリの読み込み 6 ヒント: インターネットからセットアップライブラリを読み込む 6 NEXOセットアップおよびカスタムセットアップ 6 現在のセットアップ 6 NEXOセットアップの呼び出し 6 カスタムセットアップの作成 6 複数の値 6 不明な値 6 シーンの読み込み 6	4 4 5 5 5 6 7 8 8
ツールバーの表示 (iPhoneユーザーのみ) 6 セットアップライブラリの読み込み 6 ヒント: インターネットからセットアップライブラリを読み込む 6 NEXOセットアップおよびカスタムセットアップ 6 現在のセットアップの呼び出し 6 NEXOセットアップの呼び出し 6 カスタムセットアップの作成 6 複数の値 6 不明な値 6 リーンの読み込み 6 現在のシーン 6	4 4 5 5 6 7 8 8 8 8
ツールバーの表示 (iPhoneユーザーのみ) 6 セットアップライブラリの読み込み 6 ヒント: インターネットからセットアップライブラリを読み込む 6 NEXOセットアップおよびカスタムセットアップ 6 現在のセットアップの可び出し 6 カスタムセットアップの呼び出し 6 複数の値 6 不明な値 6 「Scene」 夕ブ 6 現在のシーン 6 シーンの保存 6	4 4 4 5 5 5 5 6 7 8 8 8 8 8 8 8 8
ツールパーの表示(iPhoneユーザーのみ) 6 セットアップライブラリの読み込み 6 ヒント:インターネットからセットアップライブラリを読み込む 6 NEXOセットアップおよびカスタムセットアップ 6 現在のセットアップの計出し 6 カスタムセットアップの呼び出し 6 複数の値 6 マ明な値 6 マーンの読み込み 6 現在のシーン 6 シーンの呼び出し 6 シーンの呼び出し 6 シーンの呼び出し 6 シーンの呼び出し 6	4 4 4 5 5 5 6 7 8 8 8 8 9
ツールバーの表示 (iPhoneユーザーのみ) 6 セットアップライブラリの読み込み 6 ヒント:インターネットからセットアップライブラリを読み込む 6 NEXOセットアップおよびカスタムセットアップ 6 現在のセットアップ 6 NEXOセットアップの呼び出し 6 カスタムセットアップの作成 6 複数の値 6 マ明な値 6 シーンの読み込み 6 現在のシーン 6 シーンの呼び出し 6 シーンの呼び出し 6 複数の値 6 現在のシーン 6 シーンの呼び出し 6 シーンの呼び出し 6 シーンの呼び出し 6 シーンの呼び出し 6 シーンの呼び出し 6 シーンの呼び出し 6 レ 6 シーンの呼び出し 6 シーの回び出し 6	4 4 4 5 5 5 6 7 8 8 8 8 9 9
ツールバーの表示(iPhoneユーザーのみ) 6 セットアップライブラリの読み込み 6 ヒント:インターネットからセットアップライブラリを読み込む 6 NEXOセットアップおよびカスタムセットアップ 6 現在のセットアップ 6 加EXOセットアップの呼び出し 6 カスタムセットアップの作成 6 複数の値 6 マリンの読み込み 6 現在のシーン 6 シーンの読み込み 6 現在のシーン 6 シーンの呼び出し 6 シーンの時状し 6 シーンの呼び出し 6 シーンの呼び出し 6 シーンの時状し 6 シーンの呼び出し 6 シーンのけけけ 6 シーンのけけけ 6 シーンのけけけ 6	4 4 4 5 5 5 6 7 8 8 8 8 9 9 9
ツールバーの表示(iPhoneユーザーのみ) 6 セットアップライブラリの読み込み 6 ヒント:インターネットからセットアップライブラリを読み込む 6 NEXOセットアップおよびカスタムセットアップ 6 現在のセットアップ 6 NEXOセットアップの呼び出し 6 カスタムセットアップの作成 6 複数の値 6 マ明な値 6 ワンの読み込み 6 現在のシーン 6 シーンの保存 6 シーンの呼び出し 6 シーンの県おみ込み/書き出し 7	4 4 4 5 5 5 5 6 7 8 8 8 8 9 9 9 0

ヒント: シーンのドラッグアンドドロップ(macOSのみ) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 73
シーンの削除 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 73
セッションの終了・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 74
セッション ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 75
「Sessions」メニュー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 76
セッションの作成 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 76
セッションの編集 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 77
ユーザープロファイルの指定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 77
セッションの書き出し(iOSのみ)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 80
セッションの書き出し(macOSのみ) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 81
セッションの読み込み(iOSのみ)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 82
セッションの読み込み(macOSのみ) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 83
セッションの削除 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 83
その他の保存データ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 85
環境設定 • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	. 85
セットアップライブラリ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 85
AVS-Service設定 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	. 87
ネットワークの更新・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 89
セキュリティ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 90
Liveモードへの切り替え・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 90
Liveモードの設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 90
ログ、アラート、およびタスク ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 92
ログ	. 92
ヒント: 特定のパラメーターおよび機器のログ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 96
アラート、タスク、およびシステムステータス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 98
レッドアラート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	101
エラーメッセージ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	103
ヒント: 応答していない機器の自動更新・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	103
付録A: 使用可能なNEX0機器のパラメーター・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	104
ΝΧΑΜΡ	104
DTD	107

使用前の準備

NEX0対応機器

NXAMP

すべてのNEXO NXAMPは、NXRM104(NXAMPmk2のみ)、NXES104、NXDT104、ま たはNXAE104カードを取り付け、ローカルネットワークに直接または他のネットワーク 機器(スイッチなど)を介して接続する必要があります。チェーン最上位の機器(「プ ライマリーマスター」という)は、拡張カードのプライマリーポートまたはリモート ポートを介してネットワークに接続する必要があります。

NXAMPは常に最新のファームウェアバージョンに更新しておくことをおすすめしま す。最新のファームウェアバージョンは<u>http://nexo-sa.com/software</u>から入手できま す。

注意: NXES104または第1世代のNXDT104を取り付けたNXAMPmk2をNeMoでコント ロールする場合は機能が制限されます。NXDT104mk2を取り付けたNXAMPmk2はNeMo と完全に互換性があります。

DTD

お使いのDTD(Danteバージョンのみ)を、(無線または有線で)NeMoが接続された ローカルネットワークに接続します。

DTDは常に最新のファームウェアバージョンに更新しておくことをおすすめします。最 新のファームウェアバージョンは<u>http://nexo-sa.com/software</u>から入手できます。

AVS-Service

AuviTran社のAVS-Serviceは、NXES104を搭載したNXAMPおよびNXAMPmk2をリモートコントロールする際に必要です。また、それ以外の場合にもオプションとして使用できます。AVS-ServiceはホストPC(またはMac上の仮想マシン)上で実行する必要があります。

- 1. Windowsで稼働するコンピューターにAVS-Monitor $\frac{1}{2}$ をインストールします。
- Ethernetリンク(推奨、ただしWi-Fi接続も可能)を使用して、このコンピューター をNXAMPおよびルーターのネットワークにリンクさせます。
- 3. 「スタート」>「すべてのプログラム」>「AuviTran」>「EtherSound Monitor」を 選択して、AVS-Control Panelを起動します。

🐁 AVS-Control Panel	
AuviTran	AVS-Control Panel
General	Status Display software status and version. Manage AVS-Service.
Status	Software Status
Settings	AVS-Monitor version v5.0.3.622
AVS-Service	EtherSound API version v3.12b
	DANTE ConMon version 1.8.2.1
AVS-Monitor	AuviTran AVS-Service Status
🔣 AVS-Event	Service is ON Tum OFF
Advanced	EtherSound Adapter Intel(R) PRO/1000 MT Desktop Adapter - GFI Software Firewall NDIS IM Filter Minipc 💌
Security	DANTE Adapter Intel(R) PRO/1000 MT Desktop Adapter
	IP Addr: 169 . 254 . 245 . 97 Subnet mask: 255 . 255 . 0 . 0
	UPI Compatible device 🕼
	Software client Adapter All
	DANTE conmon Service Status
	🧉 Service is ON
	Digigram Service Status
	Service is Unavailable

- 4. 「*Status*」 タブで、適切な「*EtherSound Adapter*」 および「*Dante Adapter*」 (NXAMPのネットワークに接続されているアダプター)を選択します。
- 5. 「Software client Adapter」のリストで「All」を選択します。
- 6. 「UPI Compatible device」をチェックします。
- 7. 「Turn ON」をクリックしてサービスを開始します。

詳細については、AVS-ServiceおよびAVS-Monitorのマニュアルを参照してください。

NeMoとAVS-Serviceを使用中のレイテンシーが高い場合は、以下の操作を試します。

- 「Status」タブを開き、「Turn OFF」をクリックしてから「Turn ON」をクリックします。
- 「AVS-Service」タブで「Network timeout」および「Dante timeout」の値を変更し ます(デフォルトはそれぞれ5 msと50 ms)。

macOS用のNeMoからAVS-Serviceに接続する場合、Windowsのファイアウォールを無 効にした方が良い場合があります。

ネットワーク構成

Wi-Fiアクセスポイント(macOS用NeMoの場合はオプション)

Wi-FiアクセスポイントはNEXO機器のローカルネットワークに接続し、メーカーの指示 に従って設定する必要があります。速度と堅牢性の観点で最適な構成を構築するポイン トを以下に示します。

- 可能な場合は802.11n対応のルーターを選択します。すべてのモード(5 GHz帯では 802.11n/a、2.4 GHz帯では802.11n/b/g)のサポートを有効にすることをおすすめし ます。5 GHz帯は2.4 GHz帯より干渉に強いですが、一般的に電波が届く範囲が狭く なります。帯域幅は2.4 GHz帯に20 MHz、または5 GHz帯に20/40 MHzを選択しま す。
- 堅牢で電波が広範囲に届くWi-Fiネットワークを構築するために、アダプティブアン

テナおよびアダプティブビーム放射機能を搭載した業務用ルーター(Ruckus Wirelessなど)を使用することをおすすめします。

- 静的IPアドレスを割り当てるのではなくDHCPを使用します。ネットワーク内の DHCPサーバーは1台のみにします。いずれかの機器(AVS-Serviceを実行している コンピューターなど)に静的アドレスを割り当てるには、ルーターの設定インター フェースを開きます。
- アクセスポイントのファームウェアが最新になっていることを確認します。
- 無線ネットワークに一意のSSID名を指定します。
- セキュリティモードは推奨のWPA2-Personal (AES)、または少なくとも WPA/WPA2を選択します。
- セキュリティがアクセスポイントより上流で確保された上で、Wi-Fiアクセスポイントの(「Hidden network」)パラメーター、および「MAC (Media Access Control) address filtering」をオフにします。
- 可能な場合、「Auto Channel Selection」を選択します。選択しない場合は、選択したチャンネルが、他のルーターおよび電波干渉源(電子レンジ、衛星アンテナのケーブル、電力線、その他の電気発生源、電話、ビデオ送信機、無線スピーカー、2.4/5 GHz 帯で稼働するその他の無線機器)の影響を受けないことを確認します。Wi-Fi診断ソフトウェアを使用すると、この確認を行なえます。
- NeMo使用中のレイテンシーが高い場合、ルーターの再起動を試します。

詳細については、ルーターのマニュアル、およびApple社の推奨設定に関する文書を参照してください²。

構成

以下の図に、最適な構成を示します。プライマリーマスター機器はコンピューターに直 接接続できます(コンピューターにネットワークアダプターが2つ取り付けられている 場合)。スイッチを使用すると、プライマリーマスターを複数にできます。NEXO以外 の機器(コンソール、ツールボックス、Stage Boxesなど)をネットワークに接続でき ます。ホストコンピューター(AVS-Serviceを実行)とNXAMP間に無線リンクを使用し ないことをおすすめします。一般的に、オーディオネットワークと(NeMoを接続す る)コントロールネットワークは分離させます。また、その他の独自ネットワーク (Lakeなど)の分離が必要な場合もあります。

macOS用NeMoを使用したシンプルな構成



iOS用NeMoを使用したシンプルな構成



iOS用NeMoおよびmacOS用NeMoを使用した推奨構成



AVS-Serviceが必要な場合の推奨構成(NXES104など):



iOSデバイス

iOSデバイス(iPhone、iPod Touch、またはiPad)はiOS 10以上を搭載し、NEXO NeMo Appをインストールしている必要があります。

iOSデバイスのWi-Fiをオンにする必要があります。これを行なうには、「設定」を開き ます。必要に応じて「機内モード」をオフにします。「*Wi-Fi*」を選択し、正しいネット ワークを選択します。ネットワークがパスワードで保護されている場合は、パスワード を入力します。

静的IPを使用している場合、(i)をタップし、「静的」を選択して、iOSデバイスの「*IP* アドレス」(最後の数字以外はルーターアドレスに類似)、「サブネットマスク」(通 常は255.255.255.0.0)、および「ルーターアドレス」(通常ルーターの底面に印字され ているか、ルーターのセットアップ時に手動で設定済み)を入力します。ここでも、安 定性が高くなるDHCPを選択することをおすすめします。

NeMoとの接続が頻繁に切れる場合、「設定」>「Wi-Fi」を開き、接続するネットワークの横にある()をタップして、「このネットワークを削除」をタップします。上記の手順を再度行ないます。DHCP(推奨)を使用している場合、「DHCPリースを更新」を

タップすると改善される場合もあります。

古いiOSデバイスでWi-Fi信号レベルが極端に低い場合は、Wi-Fiに関するApple社のテク ニカルノートを参照してください。

Mac

MacはmacOS 10.11以上を搭載し、NEXO NeMo Appをインストールしている必要があります。

「▲」>「システム環境設定」>「ネットワーク」の順に選択し、アクティブなネット ワークサービス(Wi-FiまたはEthernet)が少なくとも1つあることと、IPアドレスが正 しいことを確認してください。

静的アドレスではなくDHCPを使用することをおすすめします。

NeMoでは、機器の検出に使用するネットワークサービスを選択できます。インスペク ター(i)の「Status」タブを開き、「Direct Control」または「AVS-Service」の近くの ②を押して希望のネットワークサービスを選択します。このメニューを使用してサー ビスのIPマスクを確認することもできます。

macOS用NeMoとiOS用NeMoは独立

iOS用NeMoを使用するためにmacOS用NeMoをインストールまたは起動する必要はありません (逆も同様です)。

オフラインモードはmacOS用NeMoのみの搭載ですが、その他の機能はすべてAppに搭載されています。

FOOTNOTES

- 1. AVS-ServiceはAVS-Monitorのダウンロードパッケージ(<u>www.auvitran.com</u>から入手可能)に含ま れています。 <u>←</u>
- 2. Apple 、 iOS および OS X: Wi-Fi ルーターとWi-Fi アクセスポイントの推奨設定(<u>http://support.apple.com/kb/HT4199</u>)、iPad: Wi-Fi ネットワークに接続できない場合(<u>http://support.apple.com/kb/TS3304</u>)、AirPort および Bluetooth: 通信を妨げる要因(<u>http://support.apple.com/kb/HT1365</u>) <u>↓</u>

はじめに

ヒント: AVS-Monitorからの読み込み

AVS-Monitorのユーザーは、設定(機器およびグループのエイリアス)を読み込み/書き込みでき ます。これを行なうには、「<u>AVS-Monitor」</u>セクションに移動します。

新しいセッションの開始

Macユーザーのみ

- 1. NeMoのアイコンをダブルクリックしてNeMoを起動します。
- 「File」>「New」を選択して新しいセッションを作成します。新しいドキュメント ウィンドウが表示されます。デフォルトではConfigモードになっています。 「Demo」セッションを開く場合は、開いているウィンドウをすべて閉じてから 「File」>「Open Demo Session」を選択します。
- 3. インスペクター(i)の「Status」タブを開き、「Status」セクションを見つけます。
- 4. 「Online」スイッチ を使用して、オンラインとオフラインを切り替えられます。
- 5. オフラインの場合は機器のプロトタイプ、グループ、ゾーンを作成し、それらの設 定を編集できます(後述を参照)。
- 6. オンラインの場合はDirect ControlまたはAVS-Serviceを使用してネットワークに接続できます。

Direct Controlを使用するには、「Enable direct control」チェックボックスをオンにします。

AVS-Serviceを使用するには、AVS-Serviceを実行しているコンピューターのIPアドレスを入力します。IPアドレスはPCのAVS-Control Panelで確認できます。

 AVS-Serviceに接続していてAVS-Serviceへのアクセスが制限されている場合(AVS-Control Panelの「Security」タブを参照)、ログインIDおよびパスワードの入力を 求められます。

iOSユーザーのみ

- 1. AppアイコンをタップしてNeMoを起動します。
- 2. Direct ControlまたはAVS-Serviceを使用して接続できます。

Direct Controlを使用するには、「Use Direct Control」(バージョンによっては 「Direct Control」)チェックボックスを選択します。 AVS-Serviceを使用するには、「Use AVS-Service」(バージョンによっては「AVS-Service Connection」)チェックボックスを選択します。IPアドレスの選択を求められます。これは、AVS-Serviceを実行しているホストコンピューターのネットワークアダプターのアドレスです。IPアドレスはPCのAVS-Control Panelで確認できます。

- 開きたいセッションを選択します(「」の項を参照)。NeMoを初めて起動した場合、デフォルトで空のセッションが作成されます。
- 「Config」または「Live」をタップしてセッションを開くか、「Demo」をタップします。接続するまで少し時間がかかる場合があります。「Cancel」をタップするといつでも接続をキャンセルできます。
- 5. AVS-Serviceに接続していてAVS-Serviceへのアクセスが制限されている場合(AVS-Control Panelの「Security」タブを参照)、ログインIDおよびパスワードの入力を 求められます。
- 6. 接続のステータスが表示されます。「Loading devices…」と表示されている場合、 AVS-ServiceまたはDirect Control機器との接続を確立中です。完了するまでに時間 がかかる場合があります。
- エラーメッセージが表示された場合、以下の原因が考えられます。
- ネットワーク接続を確立できません。このマニュアルの「<u>使用前の準備</u>」の項を参 照し、問題を解決してください。
- 指定のIPアドレスが正しくありません。
- AVS-Serviceが正しく動作していません。

NeMoのモード

Configモード

設定モードです。すべての設定が可能です。

Liveモード

セーフモードです。このモードは「Preferences」メニューから設定できます。設定 のオフまたはオンは確定後に有効になります。(「<u>セキュリティ</u>」の項を参照)

Demoモード

このモードはネットワーク接続なしで使用でき、仮想のアンプでAppをテストできます。Appの使い方を学ぶ方法として最適です。

外観

Macユーザーのみ

新しいセッションを開くと、以下のようなウィンドウが表示されます。



1つのセッションに対して開くことのできるウィンドウの数に制限はなく、セッション も必要なだけ開くことができます。各ウィンドウについて、セレクターやインスペク ターを表示するかどうかや、エディターに表示するオブジェクトなどを選択できます。

3つのタブがあります。

	Network(デフォルト):
	すべてのNEXO機器およびセッションのグループ 、ゾーン、カスタムコントロールス ペースのグ ローバルビューが表示されます。
<u> </u>	Recap:
ধ্বাধ্য	機器とチャンネルのグローバルビューが 表示され、すばやくコントロールできます。
	Control:
	選択したオブジェクトのパラメーターをコント ロールします(プリセット、パラメー ター、EQ など)。

ツールバーの表示/非表示(macOSのみ)

画面上部のツールバーを非表示にして、ウィンドウを最大化して作業できます。
 「View」>「Show Toolbar」または [Alt] + [Cmd] + [t]



通常のメインウィンドウ

iOSユーザーのみ

新しいセッションを開くと、以下のようなビューが表示されます。



ナビゲーションとツールバー。メインビュー上の多くの操作を実 行できます。

Appの主な機能ごとに、5つのタブがあります。

	Network (default):
	すべてのNEXO機器およびセッションのグループ 、ゾーン、カスタムコントロールス ペースのグ ローバルビューが表示されます。
	Control:
	選択したオブジェクトのパラメーターをコント ロールします(プリセット、パラメー ター、EQ など)。
NEN	Setup:
	選択した機器のプリセットを呼び出します。
	Scene:
	選択した機器のシーンの保存および呼び出しを 行ないます。
	Disconnect:
\checkmark	セッションを閉じるのみのボタンです。

マッチング (macOSのみ)

macOS用NeMoでは、オフライン作業ができます。オフラインの状態で作成した機器は プロトタイプと呼ばれます。オンラインのときにネットワーク上で検出された機器はそ のまま機器と呼ばれます。

iOS用NeMoではオフライン作業はできませんが、プロトタイプ(開いたセッションにオ ンラインへの移行時に関連付けられるもの)と機器(ネットワーク上で実際に検出され た機器)は区別されます。違いは、オンライン機器がプロトタイプに自動的にマッチン グされる点です(後述を参照)。

マッチングとは、オフラインのプロトタイプをオンライン機器に関連付ける操作です。

検出プロセス

機器の検出にはいくつかの段階があります。

- 1. NeMoによってネットワークが自動的かつ定期的にスキャンされます。
- 2. 新しい機器が検出されると、その機器は**初期化**されます。NeMoはその機器の基本 情報を取得してコントロールを試みます。
- 3. 機器が初期化されると、最初の同期が行なわれます。NeMoはコントロールを実際 に開始する前に、必要なすべてのパラメーター値を取得します。
- 同時に、検出された機器をどのようにマッチングするかの確認が行なわれます。
 iOSの場合: マッチングは自動で行なわれます。プロトタイプがオンライン機器の値 を取得します。

5. 「最初の同期」と「マッチング」が完了すると、機器をコントロールできる状態に なります。

機器がNeMoに認識されていない場合、機器をコントロールできません。

初期化または最初の同期に失敗すると、機器は応答しません。

ユーザーマッチング (macOSのみ)

マッチングプロセスを容易にするために、このプロセスはNeMoによって半自動化されています。NeMoは以前の関連付けを記憶していますが、毎回ユーザーへの確認を行ないます。機器が検出されると、場合に応じて以下の3つのうちいずれかが実行されます。

- 現在のセッションで機器のプロトタイプが検出されなかった場合、自動的に新しい プロトタイプを作成してその機器に関連付けます。
- 検出されたすべての機器がすでにプロトタイプに関連付けられている場合、マッチングを再確立するかどうかの確認が行なわれます。その場合、以下から選択します。

From device to prototype(デフォルト):
NeMoのプロトタイプの値はオンライン機 器から取得されます。オ フラインのとき にプロトタイプに対して行なった設定は 失われる可 能性があります。オンライン 機器が検出されていないプロトタイプ は 影響を受けません。
From prototype to device: NeMoのプロトタイプの値がオンライン機 器に送信されます。 これ によりトランザクションのサイクル が始まります。機器のフロント パネルで 行なった設定は失われる可能性があります。
Custom: Custom Matcherを表示します。

- 曖昧さがある場合、Custom Matcherが表示されます。

マッチング操作は取り消すことができません。

マッチング操作を確定する前に、マッチング方法が希望するものであることを確認して ください。必要に応じて、NEXO機器をお使いの他のユーザーにもマッチング操作を行 なうように通知してください。

Device IDを使用したマッチング(macOSのみ)

NeMoは機器のDevice IDを使用して、自動的に機器のマッチングを行ないます。この機能を有効にするには、「Preferences」メニューの「General」ペインで「Match with Device IDs」をオンにします。Device IDは、NXDT104またはDTD-Nを使用するNXAMPおよびNXAMPmk2のDante ID、またはNXRM104またはNXAE104を使用するNXAMPmk2のDevice IDのいずれかです。NXAE104を使用するNXAMP(mk1)では、Device IDは使用できません。

オフライン機器のプロトタイプのDevice IDを編集するには、以下の手順を実行します。

- 1. オフライン時、セレクター = を開いて「Groups」をクリックします。
- 機器のプロトタイプの製品アイコンの下にあるテキストフィールドまたは空白スペースをクリックして、Device ID(「Y」のあとに0~9またはA~Eの3文字)を入力します。



 機器のプロトタイプ2つのDevice IDが決して同じにならないようにしてください。 NeMoはこれについて、インスペクター(i)の「Status」タブにある「Match...」ボ タンの横に警告アイコンを表示して知らせます。詳細についてはこのアイコンをク リックします。



 オンラインに移行します。製品とDevice IDが一致する機器が検出されると、自動的 にマッチングされます。ただし、オフライン機器のプロトタイプをオンライン機器 と実際にマッチングさせる前でも、マッチング方法は選択できます。

オンラインのNXAMPs (mk1) および DTD-Nでは、Dante IDは編集できないことに注意 してください。これを行なうには、Dante Controllerを使用してください。

Custom Matcher (macOSのみ)

「**Custom…」**を選択した場合、またはマッチング段階で曖昧さがある場合、Custom Matcherを使用するとプロトタイプと機器を個々にマッチングでき、マッチング方法も それぞれ選択できます。

カスタムマッチングを実行するには、以下の手順を実行します。

1. Custom Matcherを開きます。マッチング段階が終了したら、インスペクター(i)の「Status」タブを開き、「Session」セクションの「Match...」を押してマッチング

を実行します。

- 2. 左側には作成したプロトタイプ、右側には検出された機器が表示されます。Dante ID、名前、アドレスを指定するか、ロケートボタン 💽 を押して機器を識別しま す。
- 3. 以下の図のように、プロトタイプのセルを機器のセルに、または機器のセルをプロ トタイプのセルにドラッグアンドドロップします。

Match the devices that are connected wit synchronization way: • to the right: the values are sent from Ne • to the left: the values are the one of the	th prototypes that you Mo to the connected of connected devices	have created. You can then ch devices	
 Also sync names Clear the device prototypes that a Advanced 	ire not matched		
Sort by Group		Q Filter	
Device prototypes	< > Rese	t Connecte	d devices
C≣ NXAMP 1 ¥001		■ NXAMP4x1-1 Y001 169.254.237.183	9
E NXAMP 2 S 9002		■ NXAMP4x4-2 Y002 169.254.238.37	9
🔚 NXAMP 3 🔊		■ NXAE104 169.254.1.4	0
C NXAMPmk2 4 🔊 9004		V004 169.254.44.158	0
C NXAMPmk2 5 S 9005	NXAMPmk2 5 🔊) ()	
E NXAMPmk2 6 S Y006	4		
6 device prototypes (2 unmatched), 1 will			unmatched)
View all device prototypes		Cancel and Go Offline	ОК

- 4. 「<l>」を押して同期方法を選択します。「OK」を押して確定するとマッチングが適用されます。
- 5. マッチングを元に戻すには、プロトタイプのセルまたは機器のセルをマッチング先 のセルの外または別のセルにドラッグアンドドロップします。
- 名前を同期するかを確認します(プロトタイプにはオンライン機器の名前が使用されます)。
- 一致しなかったプロトタイプ(不要になった以前のネットワークのプロトタイプなど)を消去するかを確認します。
- 8. 「OK」を押し、確認してマッチングを有効にします。

デフォルトでは、NeMoから機器への同期を行なうとき、すべての編集可能なパラメー ター(プリセット、入力パッチ、EQ、ボリュームなど)がオンライン機器に送信されま す。「Advanced」のチェックをオンにすると、適用されるパラメーターをより細かく選 択できるようになります。



機器の検索

NeMoでは、たとえ一致しなくてもオンラインのNEXO機器を識別する方法があります。 NXAMPの識別はLOAD4_00からのみ行なえます。

NEXO機器を識別するには、以下の手順を実行します。

- 1. []セレクターを開きます(「<u>セレクター</u>」の項を参照)。
- 2. iOSユーザーのみ: いずれかのセレクターページ(グループ、ゾーン、機器、または チャンネル)で「**Edit」**を押します。

macOSユーザーのみ: セレクターの下部で **戦 い**ボタンを押して、 **♀** ボタンを表示します。

3. ロケートボタンを押します。機器のフロントパネルのLEDが2秒間点滅します。

「NETWORK」タブ

iPhoneユーザーのみ

「Network」タブはネットワークマップまたはセレクター(「<u>セレクター</u>」の項を参 照)で構成されています。ナビゲーションバーの中央にあるボタンでビューを切り替え できます。

+ Devices 💠 😤
Top Left
Devices
Groups
Zones
Groups Selector
Zones Selector
Cancel

※をタップするとツールバーにアクセスできます。

iPadおよびmacOSユーザーのみ

をタップするとツールバーのいくつかのオプションにアクセスできます。

機器、グループ、ゾーンのマップ

マップ上に、機器、グループ、またはゾーンを表示できます。



機器

1台の機器。オフラインで作成された機器はプロトタイプと呼ばれます。機器は NeMoからコントロールできる場合と、検出のみ行なえる場合があります。

グループ

機器/プロトタイプのグループ(例:機器A+機器B)。グループを使用すると、複数

の機器の表示や編集を一度に行なえます。また、機器を簡単に識別できるようになり ます(同じラックやステージの同じ側の機器など)。グループには名前と色がありま す。

ゾーン

チャンネル/チャンネルプロトタイプのグループ(例:機器Aのチャンネル1+機器Bの チャンネル3)。多くの場合、同じ種類のスピーカーに対応するチャンネルをグルー プ化する目的で使用されます。ゾーンには名前、色、番号があります。

機器のマップでは、接続されている機器およびオフラインのプロトタイプが長方形のセ ルで表示されます。セル間の青色のリンクは、NXES104搭載機器(のみ)の間の物理的 な接続を表わします。リンクの方向は、マスターからスレーブ側に矢印で示されます。 リンクを表示または非表示にするには、ツールバーの └─ または └─ をタップします。

グループまたはゾーンのマップでは、作成したグループまたはゾーンが長方形のセルで 表示されます(グループまたはゾーンの作成方法は後述を参照)。

選択

機器をコントロールするには(後述のタブの項を参照)、機器またはグループの選択が 必要です。選択されたセルは色が明るくなります。

iOS用NeMo

- セルをダブルタップすると、選択できます。
- セルを再度ダブルタップすると、選択解除できます。
- すべてのセルを選択するには、ツールバーの 🔂 をタップします。
- すべてのセルを選択解除するには、ツールバーの 🖧 をタップします。
- 選択したセルを確認するには、右下角の♥♥をタップします。

macOS用NeMo

- セルをクリックすると、選択できます。
- [Shift] を押しながら別のセルをクリックすると、間にあるすべてのセルを選択で きます。
- [Cmd] を押しながら別のセルをクリックすると、それまでの選択を維持したまま 別のセルを選択できます。
- セルの外をクリックしてドラッグすると、囲んだ範囲内のセルを選択できます。
- セルの外をクリックすると、すべてのセルの選択を解除できます。
- [Cmd] + [A] を押すと、すべてのセルを選択できます。

グループの一部の機器のみを選択した場合、グループのセルは部分的に選択されます。 その場合、斜めのストライプが付きます。

オブジェクトの選択または選択解除は、セレクターから行なうこともできます(後述の 「セレクター」の項を参照)。

コントロールできないセルも含め、すべてのセルを選択できます。

セルの配置

セルは自由にアレンジできます。この操作を行なうには、編集モード 🖉 を選択し、1 つまたは複数のセルを押したままドラッグします。

ユーザーを支援するために、セルのドラッグやサイズ変更を行なうときは、アライメン トガイドとスナップを利用できます(カスタムコントロールコンポーネントについても 同様、以降を参照)。ガイドを無効化するには、設定メニュー

2つのセルを一定より近づけると、マグネット機能によってラックのようなスタックを 構成できます。現実と同じような機器のアレンジを再現できます。

2つのセルの1辺がぴったり合うと、完全に結合されます。この場合、1つを動かすと、 もう一方も追随します。

スナップとスタックは、構成メニュー語から有効化または無効化できます。

iOS用NeMo

セルの結合を解除するには、両方のセルに指を載せて、引き離すように動かします。

macOS用NeMo

セルの結合を解除するには、[Cmd]を押しながらセルをドラッグします。カーソルが ハサミの形になります。

結合されていないセルを同時に動かすには、それらを選択する必要があります。選択したセルのうちの1つを動かすと、他に選択している残りのセルも同様に移動します。

複数のセルを選択したあとに、選択していない別のセルをドラッグした場合、後者のみ が移動します。

マップにセルを自動配置するには、ツールバーの会響をタップします。「Hierarchical tree」をタップして*階層的*(スレーブの上にマスターを配置、EtherSoundのみ)に配置するか、「Tiles」をタップして*タイル*として配置するかを選択できます。



きます。これを行なうには、ツールバーの音をタップして、「Hide not connected devices」をオンにします。

機器とチャンネルのグループ化

グループ化は、「Network」タブでツールバー(iOS)またはセレクターの左下 (macOS)の「+」をタップして表示できるグルーピングメーカーで行ないます。

Groups Zones	Sort by Follow Networ	k Map arrangement 🛔		Q Search	Filter
Mains Left 3 devices Mains Right 3 devices Subs Left 2 devices Subs Right	Mage M46- M46- Mid Left B112 M46- M46- B0ttom Left B112 M46- M46-	CL5 RIO32	Mid Right B112 Bottom R B112	: M46- M46- Ight M46- M46-	
2 devices Frontfill 2 devices New Group	Sub Left 1 5118 St18 St18 Sub Left 2	DTD-000008 GeoM6 LS18 GeoM6 Top Right	Sub Right	t 1 <u>\$118</u> t 2 <u>\$118</u>	
	DTD-000007 GeoM6 LS18 GeoM6	B112 🞵 M46- M46-			
5 groupe Edit					

グループの作成

グループを作成するには、以下の手順を実行します。

- グルーピングメーカー(前述を参照)を開きます。iOSのみ: グループのマップまた は機器のマップから、またはグループモードの場合はセレクターから開きます(セレクター)の項を参照)。
- 2. macOSのみ: 左上角にある分割されたコントロールで「Groups」を選択します。
- 3. 「New Group」を選択します。
- 4. 名前を押すと名前を編集できます。
- 5. 色のアイコンを押すと色を編集できます。
- 6. 機器のリストで機器を選択します。オプションを使用してリストを並べ替えること

もできます。

ゾーンの作成

ゾーンを作成するには、以下の手順を実行します。

- グルーピングメーカー(前述を参照)を開きます。iOSのみ: ゾーンのマップから、 またはゾーンモードの場合はセレクターから開きます(「セレクター」の項を参 照)。
- 2. macOSのみ: 左上角にある分割されたコントロールで「Zones」を選択します。
- 3. 「New Zone」を選択します。ゾーンの番号は、他のゾーンの中でそのゾーンがどこ に配置されているかによって決まります。ゾーンを配置する方法については、「セ レクター」の項を参照してください。
- 4. 名前を押すと名前を編集できます。
- 5. 色のアイコンを押すと色を編集できます。
- 6. チャンネルのリストでチャンネルを選択します。オプションを使用してリストを並 べ替えることもできます。

グループまたはゾーンの編集

グループまたはゾーンおよびその内容を編集するには、以下の手順を実行します。

- 1. グルーピングメーカーを開きます。
- 2. 左側のリストでグループまたはゾーンを選択します(MacおよびiPadのみ)。この リストを表示するには を押します(iPhoneのみ)。
- 3. 選択したグループまたはゾーンに属するオブジェクトが強調表示されます。
- グループまたはゾーンのオブジェクトの追加/削除を行なうには、機器およびチャンネルのリストで対象のオブジェクトを選択するか、選択を解除します。
- 5. 「Edit」を押します(MacおよびiPadのみ)。
- 6. 名前または色を押すと編集できます。
- 7. グループまたはゾーンのリストを表示するには、を押します(iPhoneのみ)。
- 8. グループまたはゾーンを削除するには のを押します。
- 9. 完了したら「Done」を押します(MacおよびiPadのみ)。

機器のセル

セルにはおもて面と裏面があります(iOSのみ)。「i」を押すと、裏面を表示できま す。おもて面に戻るには、「Done」を押します。



おもて面のペイン

- ニ ミュートボタン。機器の出力音を消します(「オーバーミュート」機能はすべての チャンネルをミュートします)。機器のミュートが実際にオンになると、ボタンが 青色になります。
- ソロボタン。ソロ以外のすべての対応機器をミュートします。ソロがオンになる
 と、ボタンが青色になります。
- 機器のエイリアスまたはDante ID(該当する場合)が表示されたラベル。押すと、
 表示を切り替えることができます。
- 各チャンネルのステータスを示す4つのLED。

LEDの意味を以下に示します。

M	チャンネルがミュートされています。すべてのLEDがオンに なっている場合は、モジュー ルがオーバーミュートされて います。
Pt	チャンネルがプロテクションモードになっています。4つの LEDがオンになっている場合 は、機器がプロテクションモー ドになっています。
Pk	チャンネルがピークリミッターモードになっています。
S	チャンネルに電流が流れています。
	デフォルトの状態です。
	複数の値(たとえば、アンプAのチャンネル1とアンプBのチャンネル1のLEDで、1つめが ミュートされていて、2つめが ミュートされていない場合。センスやピークも同様)があ る場合、LEDの周りがオレンジ色の枠で囲まれます。

備考:

コントロールできない機器の場合、または機器が応答していない場合、LEDおよび ミュート/ソロボタンはオンになりません。機器がスタンバイモードであるか応答し ていない場合、ボタンをタップして起動できます。

裏面のペイン(i0Sのみ)

- 機器のエイリアス。デフォルトでは製品のタイプとMACアドレスの末尾が表示されます。AVS-MonitorまたはNeMoでエイリアスを変更しても、新しい名前は反映されません。フィールドをタップして編集し、終了したら「Done」をタップします。
- アンプのMACアドレス(機器のネットワークカードに記載されている場合がありま す)。
- アンプのロード(ファームウェアおよびセットアップライブラリのバージョン)。
- 現在のセットアップ。番号または名前で示されます(ライブラリがロードされてい る場合)。
- NXDT104、NXAE104、またはNXES104カードが機器に取り付けられているかを示 すアイコン。NXDT104カードの場合、Dante IDが表示されます。

NeMoでコントロールできる機器以外のセルは、エイリアスのみが表示されます。

グループセル

グループセルには複数のペインとボタンがあります。



In	グループの機器の入力レベルをモニタリングできます。 グループ内の機器の最大入力レベ ルが表示されます。
Out	グループのNXAMPのプロセッシングチャンネルの出力電流と 電圧、またはDTDの場合の 出力レベルと圧縮レベルをモニタ リングできます。この場合も、グループ内の機器の最大 レ ベルが表示されます。(VUメーター)
i	グループの詳細(セットアップ、ロード、拡張カードの種 類)の表示、および名前の変更 を行なえます(macOS: 右ク リックして((「Rename」))を選択します)。
Ø	このボタンを押すと、グループの「Recap」(要約)ビュー が表示されます (<u>クイック</u> <u>ミュート/ソロビュー(iPadのみ)</u> の項を参照)。
	このボタンを押すと、「Events」メニューが表示され、そ のグループに関するアラートの みがフィルターされて表示 されます(<u>アラート、タスク、およびシステムステータス</u> の項 を 参照)。

ゾーンセル



ゾーンセルには複数のペインとボタンがあります。

ر In ع ح رOut ا	このゾーンに属するチャンネルの入出力レベルをモニタリ ングできます。出力電流お よび電圧も表示されます。表示 されるレベルは最大値です。このペインからゾーンの チャ ンネルをミュート/ソロにすることもできます。
i	ゾーンの詳細(セットアップ、ロード、拡張カードの種類)の表示、および名前の変 更を行なえます(macOS: 右クリ ックして((「Rename」))を選択します)
۲	このボタンを押すと、ゾーンの「Recap」(要約)ビューが 表示されます(<u>クイック</u> <u>ミュート/ソロビュー(iPadのみ)</u> の項を参照)。
A	このボタンを押すと、「Events」メニューが表示され、そ のゾーンに関するアラート のみがフィルターされて表示さ れます(<u>アラート、タスク、およびシステムステータ</u> <u>ス</u> の項を参 照)。

VUメーター

VUメーターには以下の値が表示されます。



ホールド値をリセットするには、いずれかのVUメーター上をタップします。

Important: latency

無線ネットワークにはレイテンシーが発生し、AVS-Serviceには負荷がかかることから、コマンドを実行しても、リモートのNEXO機器にはすぐに適用されません。たとえば、ミュートボタンをタップしてからLEDが実際に青色になるまで0.5秒かかることは珍しくありません。表示される値は期待値です。

トランザクションが進行している間(パラメーターの値が機器に送信および処理されている 間)、アクティビティインジケーターがメインビューの左下角に表示されます。このインジケー ターは、ネットワーク更新に通常より長い時間かかった場合(5秒以上)にも表示されます。

トランザクションが終了すると、インジケーターが非表示になります。トランザクションに失敗 すると、「Events」メニューにアラートが表示されます(「アラート、タスク、およびシステム ステータス」の項を参照)。

ズームイン/ズームアウト



iOSデバイスの画面上またはMacのトラックパッド上で2本の指を近 づけたり (ズームアウト)、広げたり(ズームイン)することで、メインビューの表示倍 率を変更できます。表示倍率をリセット するには、セル以外の場所をダブルタッ プします。

表示倍率の変更はツールバーでも行なえます(macOSのみ)。各マップの表示倍率は独立しており、自動的に保存されます。

スクロール

iOSのみ: メインビューをスクロールして見えていないセルを表示するには、画面上(セル以外の場所)で指をドラッグします。編集モード(〇をタップ)で背景画像が大きすぎる場合、2本の指を使用してスクロールできます。

背景画像

背景画像を追加できます。たとえば、iOSデバイス内蔵のカメラを使用してステージや NXAMPラックの写真を撮ってNeMoに背景画像として読み込み、実際の配置に近づけて セルを配置できます。





背景画像の追加

背景画像を追加するには、以下の手順を実行します。

- 1. ツールバーの ^O を押して、画像編集モードにします。セルはグレー表示されま す。編集モードでもスクロール(指2本)したりズームインしたりできます。
- 2. 「+」を押して画像を読み込みます。
- 3. 画像のサイズを変更するには、 🕒を押してドラッグします。
- 4. 画像を移動させるには、画像を押してドラッグします。

- 5. 画像を削除するには、 をタップします。
- 6. 画像をダブルクリックすると、明るさと不鮮明度を編集するパネルを表示できます (macOSのみ)。
- 7. 「Done」をタップして、画像編集モードを終了します。セルの表示が元に戻り、画 像が背景として表示されます。
- 8. 他の画像を追加するには、上記の操作を繰り返します。

背景画像の編集

背景画像を編集するには、ツールバーの <mark>〇</mark>を押して画像編集モードにし、必要に応じ て<u>前述の手順</u>の3~5を実行します。

複数の画像を配置した場合、ドラッグしている画像が自動的に最前面になります。画像 を前面にしたい場合は、その画像を少しドラッグするか、右クリックで表示されるメ ニューを使用します(Macのみ)。

完了したら「Done」をタップします。

クイックミュート/ソロビュー (iPadのみ)

チャンネルおよび機器をミュートまたはソロにするには複数の方法があります。

- ネットワークマップでセルの「Mute/Solo」コントロールを使用する
- セレクターを使用する(後述を参照)
- 現在選択されている機器またはチャンネルの「Control」タブを使用する
- クイックミュート/ソロビューを使用する

クイックミュート/ソロビューにアクセスするには、グループまたはゾーンのマップで
 シをタップします。以下のモーダルビューが表示されます。

VU-Meters ┥ Mains Left (3 devices) 🕨 🕤 Done					
	ch. 1	ch. 2	ch. 3	ch.4	
Mid Left	о в112 С	Л	• M46-MF	• M46-HF	
Bottom Left	 B112 M M<th>53</th><th>• M46-MF</th><th>® M46-HF</th>	53	• M46-MF	® M46-HF	
Top Left	в112 С	5.	 м46-мғ М46-мғ 	0 M46-HF	

VU-Meters	┥ Main	S Done		
	ch. 1 1	ch. 2	ch. 3	ch. 4
Mid Left	B112		• M46-MF	• M46-HF
Bottom Left	● B112 ■ ①		• M46-MF	• M46-HF
Top Left	B112		• M46-MF	• M46-HF

ここで、たとえば個々のチャンネル、グループ全体の指定のチャンネル、機器をミュート/ソロできます。「Done」をタップすると、クイックミュート/ソロビューが閉じます。

「VU-Meters」をタップすると、VUメーターの表示または非表示を切り替えできます。

ソロは「インプレース」または「排他」で実行できます。「ヒント: 排他ソロ」の項を 参照してください。

セレクター

MacおよびiPadのみ

このメニューは、すべてのタブからナビゲーションバーの左側にある「Selector...」ボタン/ ● を使用して表示できます。

iPhoneのみ

「Groups & devices」メニューは「Network」タブから表示できます。

セレクターにはグループとゾーンという2つのモードがあります。これらの2つのモード を切り替えるには、分割されたコントロール「**GroupsIZones」**(MacおよびiPad)を使用 するか、ナビゲーションバーのタイトル(iPhone)を押します。

作成したすべてのグループまたはゾーンと特定のグループ「All devices」、または特定 のゾーン「All channels」がリストに表示されます。このグループおよびゾーンは名前を 変更したり削除したりできません。

グループまたはゾーンごとに、そのグループのすべての機器、またはそのゾーンのチャンネルに適用される「mutelsolo」ボタンがあります。 >を押すと、グループまたはゾーンの詳細が表示されます。リストの対応機器またはチャンネルにはそれぞれ 「mutelsolo」ボタンと、チャンネルステータスLED(iOS、「機器のセル」の項を参照) またはステータステキスト (macOS) があります。

グループ、ゾーン、機器、またはチャンネルを選択するには、それぞれの行を押しま す。グループを選択するとそのグループのすべての機器が選択され、ゾーンを選択する とそのグループのすべてのチャンネルが選択されます。選択した行は青色になります。 オフラインの場合、行は赤または半透明です。

デバイスの追加 (macOSのみ)

新しい機器のプロトタイプをセッションに追加するには、以下の手順を実行します。

- 1. セレクター下部の「+」ボタンを押します。「Add device prototypes…」を選択し ます。
- 表示されるモーダルシートで、作成する機器の製品、名前、番号、および必要な場合は作成したデバイスを追加するグループを選択します。確定します。
- 3. オンラインの場合はCustom Matcherが表示されるので、作成した機器のプロトタイ プをオンラインの機器に関連付けます。

グループまたはゾーンの編集

iOSユーザーのみ

グループ、ゾーンおよびその内容を編集するには、以下の手順を実行します。

- 1. セレクターの「Groups」または「Zones」メニューで、「Edit」を押します。
- 名前をタップすると、名前を変更できます。キーボードが表示されます。名前を編集して確定します。
- 3. 行の 🔤 の部分をタップしてドラッグすると、順序を変更できます。
- 4. ■をタップしてから「Delete」をタップすると、削除できます。編集ビューを表示していないときに、行を左にスワイプして削除することもできます。「Delete」ボタンが表示されます。

6. 完了したら「Done」をタップします。

macOSユーザーのみ

グループとゾーンを編集するには、以下の手順を実行します。

- 1. グループまたはゾーンの行をダブルクリックすると名前を変更できます。
- 2. [Cmd] または [Shift] を押したままクリックすると複数のグループまたはゾーン を選択できます。
- 3. 1つまたは複数のグループまたはゾーンを選択してキーボードのバックスペースキー

を押すと削除できます。

- 4. 1つまたは複数のグループまたはゾーンを選択してドラッグすると順序を変更できます。
- 5. セレクター下部の「+」ボタンを押すと、グループおよびゾーンの内容を追加した り編集したりできます(「機器とチャンネルのグループ化」の項を参照)。
- グループまたはゾーンのリストを右クリックして並べ替えオプションを選択する
 と、自動的に並べ替えることができます。新しい順序は保存されます。

備考1:

「All devices」グループおよび「All channels」ゾーンを削除したり並べ替えたりする ことはできません。

備考2:

ゾーンの並べ替えはゾーンの番号を変更する唯一の方法です。

備考3:

上記の操作は元に戻すことができます(「*Edit*」>「*Undo*」または [Cmd] + [z])。

グループまたはゾーンの編集

iOSユーザーのみ

グループまたはゾーンおよびその内容を編集するには、以下の手順を実行します。

- セレクターの「Groups」または「Zones」メニューで、グループまたはゾーンの行の の>をタップするとその内容が表示されます。
- 2. 「Edit」をタップします。編集ビューが表示されます。

〈 Groups	Group's Detail	Done	Devices 🜲
Mains	s Left		Top Left
			Mid Left SSSS
Tap to edit t			Bottom Left S S S
	Left 8	? =	Subs Top L
Mid S	Left SSS	?	Subs Bottom L

- 3. リストの一番上にあるフィールドをタップすると、名前を変更できます。
- 4. 色のリストから希望の色を選択して色を変更できます。
- 5. グループの機器の名前をタップすると、その機器名を変更できます。iPadの「Network」タブでは、編集した機器が、ネットワークマップで枠を囲まれて表示

されます。チャンネル名は編集できません。

- 6. 行の の部分をタップしてドラッグすると、グループの機器の順序を変更できます。ゾーンのチャンネルを並べ替えることはできません。
- 7. タップしてから「Delete」をタップすると、グループまたはゾーンから機器またはチャンネルを削除できます。編集ビューを表示していないときに、行を左にスワイプして削除することもできます。「Delete」ボタンが表示されます。オフラインのプロトタイプは、「All Devices」グループから削除することで完全に削除できます。
- グループまたはゾーンの内容を編集するには、
 カーを表示します(「
 機器とチャンネルのグループ化」の項を参照)。
- 9. 完了したら「Done」をタップします。
- 10. **く**をタップして「Groups」メニューに戻ります。

macOSユーザーのみ

グループまたはゾーンおよびその内容を編集するには、以下の手順を実行します。

- 1. セレクターの「Groups」または「Zones」メニューで、♪を押してグループまたは ゾーンの内容を表示します。
- リストの一番上にあるテキストフィールドを編集することで、グループまたはゾーンの名前を変更できます。
- 3. 色のアイコンを押してリストから希望の色を選択すると、色を変更できます。
- グループの機器の名前をダブルクリックすると、その機器名を変更できます。チャンネル名は編集できません。
- 5. 機器とチャンネルは、ドラッグして並べ替えることができます。また、右クリック して並べ替えオプションを選択することもできます。
- キーボードのバックスペースキーを押すと機器またはチャンネルを削除できます。 また、右クリックして「Remove...」で削除することもできます。オフラインのプロトタイプは、「All Devices」グループから削除することで完全に削除できます。
- 7. セレクター下部の「+」を押して「Edit the group…」または「Edit the zone…」を 選択すると、グループまたはゾーンの内容を編集できます。グルーピングメーカー が表示されます(「機器とチャンネルのグループ化」の項を参照)。

備考:

「All devices」グループから機器を削除できるのは、この機器が接続されていない か、NeMoがオフラインのときのみです。「All channels」ゾーンからチャンネルを削 除することはできません。デフォルトでは、このグループおよびゾーンはDante ID (該当する場合)およびエイリアス(それ以外の場合)でソートされます。
接続されていない機器

グループおよびゾーンはセッションの間は保持されます。そのため、現在のセッション で接続されていない機器がグループに含まれる可能性があります(これらの機器は機器 なしのプロトタイプといいます)。

iOSのみ

このようなグループは、 A アイコン付きで表示されます。

接続機器なしのプロトタイプを表示するには、機器のリストのフッター(警告アイコン が表示されている場所)をタップします。表示されても、グレー表示されて選択できま せん。フッターを再度タップすると非表示になります。

「Preferences」を開き、接続されていない機器の表示/非表示を選択することもできます。

macOSのみ

「View」>「Hide Not Connected Device」のチェックをオン/オフにすることで、機器なしのプロトタイプの表示/非表示を選択できます。

検索

セレクターの一番上の検索アイコン タを押して表示されるテキストフィールドを使用 すると、機器、チャンネル、グループまたはゾーンに素早くアクセスできます。

具体的には、以下のキーワードより1つまたは複数を入力できます:

- 機器、グループまたはゾーンの名前(「zone 1」や「グループまたはゾーンの名前」など)、
- プリセットの名前または番号(「ID24」や「setup 46」など)、
- Device ID(「Y003」など)、
- 製品ファミリー(「nxampmk2」など)、
- 拡張カードのタイプ(「nxdt104」など)、
- IPアドレスまたはMACアドレス。

機器ではなくチャンネルで検索する場合は、冒頭に「ch」と入力して、必要に応じてそのあとに1つか複数のチャンネル番号、そのあとに残りの検索ワードを入力します (「ch 1 2 nxamp P12」など)。

カスタムネットワークマップ

カスタムネットワークマップは、コンポーネント(ボリュームスライダー、ミュートボ タン、ディレイフィールドなど)を追加、構成、配置および使用して、制御対象オブ ジェクトと呼ばれるデバイス、チャンネル、グループ、またはゾーンの監視や制御を行 なうスペースです。カスタムネットワークマップには、必要に応じていくつでもコン ポーネントを追加でき、各コンポーネントに異なるパラメーターと制御対象オブジェクトを関連付けられます。カスタムネットワークマップは「.nemo」セッションに保存され、ライブラリにも保存できます。セッションには複数のカスタムネットワークマップを作成できます。

カスタムネットワークマップの編成

カスタムマップの作成、名前の変更および削除を行なうには、以下の手順を実行します (iOSのみ)。

- 1. 「Network」タブ 🧭を開きます。
- 2. 右上のツールバーで 🖉 を押します。ネットワークマップ編集モードに入ります。
- カスタムネットワークマップの名前を変更するには、
 ホマレンシングを選択し、マップの名前が入力されたテキストフィールドを 編集します。
- 5. カスタムネットワークマップを削除するには、

 ◆を押して対象となるカスタムネットワークマップを選択し、

 ●を押して、確認します。
- 6. 終わったあとは、 🖉 を再度押して編集モードを終了します。

カスタムマップの作成、名前の変更、削除および並べ替えを行なうには、以下の手順を 実行します(macOSのみ)。

- 1. 「Network」タブ 🧭を開きます。
- 2. 右上のツールバーで Ø を押します。ネットワークマップ編集モードに入ります。
 < > Devices Groups Zones My Custom Map ●
- 4. カスタムネットワークマップの名前を変更するには、対象となるマップの名前をダ ブルクリックします。
- カスタムネットワークマップを削除するには、対象となるマップの横にある 押します。
- カスタムネットワークマップを並べ替えるには、カスタムネットワークマップのリスト内で、カスタムネットワークマップの名前をドラッグアンドドロップで移動させます。
- 7. 終わったあとは、 🖉 を再度押して編集モードを終了します。

備考

機器、グループおよびゾーンのマップには名前の変更、削除、並べ替えのいずれの操 作も行なえません。

備考

macOSのみ:前述の手順およびカスタムネットワークマップに関するすべての動作は、元に戻すこともやり直すこともできます。

カスタムネットワークマップの表示

カスタムネットワークマップを表示するには、macOSの場合、ビューの左上にあるネッ トワークマップのリストから名前を選択します。iOSの場合、 、 な を押して、対象となる カスタムネットワークマップを選択します。

カスタムネットワークマップの編集

必要に応じてカスタムネットワークマップを作成(「<u>カスタムネットワークマップの編</u> <u>成</u>」の項を参照)したあと、これを選択(「<u>カスタムネットワークマップの表示</u>」の項 を参照)してから Ø を押すと、ネットワークマップ編集モードに移動します。

コンポーネントを追加するには 🕂 を押します。またはmacOSのみ、コンポーネントを 追加する場所にマウスポインターを置いた状態でスペースバーを押します。表示された メニューで、追加するコンポーネントのタイプを選択します。

コンポーネントを押して選択します。選択するとコンポーネントの移動、サイズの変更 および削除(macOS: バックスペースを押す、iOS: を押す)を実行できます。複数 のコンポーネントを選択(「選択」の項を参照)して同時に編集もできます。

macOSにおいて、より手早くコンポーネントを作成する方法は、編集モードでセレク ター
から制御対象オブジェクト(デバイス、チャンネル、グループまたはゾーン) をカスタムネットワークマップの目的の場所にドラッグすることです。

制御対象オブジェクトとコンポーネントのパラメーターまたは動作に関する詳細を表示 するには、マップ内の任意の場所で[Opt] / [Alt] を押す(macOSのみ)か、長押し (iOSのみ)します。

コンポーネントの編集

コンポーネントを編集するには、それを2回押し、コンポーネントの外観(色、フォントサイズ、ボタンのタイプなど)を編集するには「Edit Appearance」を、コンポーネントの同期(同期先の制御対象オブジェクトとパラメーター)を編集するには「Edit Linked Value」を、またはボタンの動作(トグル、シーンの呼び出しなど)を編集するに は「Edit Action」を選択します。macOSの場合、インスペクター ()の「Selection」タ ブに移動することも、編集するコンポーネント上にマウスポインターが置かれた状態で スペースを押すこともできます。 デフォルトでは基本的なオプションのみ表示されます。「Preferences」の「General」 ペインに移動し、「Show advanced options」をオンにしてアドバンスドモードを有効に します(macOS: このオプションはインスペクターのコンテキストメニューでも有効に できます)。



コンポーネントの編集

コンテナ

コンテナは、他のコンポーネントを収納できるコンポーネントです(他のコンテナは除く)。コンテナにも制御対象オブジェクトを選択できます。すると、制御対象オブジェ クトが指定されていないコンテナ内のコンポーネントはすべて、コンテナの制御対象オ ブジェクトが関連付けられます。

コンテナの制御対象オブジェクトを変更すると、そのようなコンポーネントの制御対象 オブジェクトも自動的に変更されます。しかし、そのようなコンポーネントの制御対象 オブジェクトを変更しても、コンテナの制御対象オブジェクトは変更されず、単なる別 個の設定になります。

コンテナ内でコンポーネントのドラッグや編集を行なうには、まずコンテナを2回押し てその中身にフォーカスを移す必要があります(コンテナより外側のマップが暗くなり ます)。そうしなければ、コンテナそのものがドラッグまたは編集されてしまいます。 コンテナの中身からフォーカスを外すには、コンテナの外側をクリックします。

コンテナに新しいコンポーネントを追加する場合は、コンテナにフォーカスを移してか ら、「<u>カスタムネットワークマップの編集</u>」の手順に従いコンポーネントを追加しま す。

コンテナに既存のコンポーネントを追加するには、コンテナの上にコンポーネントをド ラッグします。

コンテナからコンポーネントを削除するには、コンテナの外側にコンポーネントをド ラッグします。

同期されたコンポーネント

ラベル、VUメーター、LED、スライダーなどのコンポーネントはリンク値を持ちます。 つまりそれぞれの値(ラベルの場合はテキスト、LEDの場合は色、スライダーの場合は 位置など)は、制御対象オブジェクトのパラメーターにリンクされています。

リンク値を編集(「<u>コンポーネントの編集</u>」の項を参照)するときは、「Object」(グ ループ、ゾーン、機器またはチャンネル)および「Parameter」を選択します。メ ニューには該当するパラメーターのみ表示されます。

空のグループまたはゾーンを選択した場合(たとえばオフライン時に、これから接続す る機器を予測してなど)、パラメーターを選択する前に1つ以上の製品ファミリーを選 択する必要があります。

選択したグループまたはゾーンに異なる製品ファミリー(NXAMPとNXAMPmk2など) の機器が含まれている場合、NeMoは異なるファミリー間のパラメーターの値を可能な 限り一致させますが、一部の値、特に限界値において制限を受ける場合があります(た とえばNXAMPmk2ではゲインの最大値は+18.0 dBですが、NXAMPでは+6.0 dBが上限 です)。

コンポーネントの危機がまだ接続されていない場合、「Object」メニューに「Not specified」と設定することで、空の制御対象オブジェクトをそのままにしておくこともできます。しかしこの場合、「Parameter」メニューで製品ファミリーを指定する必要があります。

動作付きのコンポーネント(ボタン)

ボタンを追加すると、まずその外観(「<u>コンポーネントの編集</u>」の項を参照)を編集して、ボタンのタイプを選択する必要があります。

一部のボタンには動作があらかじめ設定されています(ミュート、ソロ、ミュート/ソロ、ロケート、ロックおよびスタンバイ)。これらについては、制御対象オブジェクトを設定(「Linked value」セクションに設定、「コンポーネントの編集」の項を参照)するだけで操作可能になります。

プラスボタンとマイナスボタンに対しては、制御対象オブジェクトとパラメーター (「Linked value」セクションで選択)、さらにステップの設定が必要です(動作の編 集時)。

カスタムボタンについては、可能な同期が2種類あります。

- ボタンのタイトルはパラメーターにリンクできます(ボリューム値、セットアップ 番号など)。このパラメーターは、「Linked value」セクションの「Parameter」メ ニューで選択できます。タイトルは自動でも付けられます。「Linked value」セク ションの「Parameter」メニューで、「Label depends on action」を選択します。 カスタム化することもできます。「Linked value」セクションの「Parameter」メ ニューで「Not specified」を選択し、「Appearance」セクションに任意のタイトル を入力します。
- アクションにはさまざまなタイプを選択できます(「Action」セクションで選 択)。

ブール値を切り替えます(ミュートのオン/オフ、EQのオン/オフなど)。パラメー ターを選択する必要があります。

増加、減少

指定したステップでパラメーターの値を増減させます(ディレイに10 msなど)。パ ラメーターとステップを選択する必要があります。

値を設定

パラメーターに指定値(あるボタンには-12 dB、もう1つには-6 dBなど)を設定する か、指定値と代替値の切り替え(-1 dBと+2 dBのゲインを切り替えるなど)を設定 します。パラメーター、値、および必要に応じて代替値を指定する必要があります。

セットアップを呼び出し

指定の番号でNEXOセットアップを呼び出します。必要に応じて代替のセットアップ 番号も設定できます(セットアップ番号60と61の切り替えなど)。

シーンを呼び出し

指定した番号でシーンを呼び出します。必要に応じて代替のシーン番号も設定できま す(シーン番号2と5の切り替えなど)。

場所を表示

|機器、チャンネルまたはグループ/ゾーン全体を識別します(オプションなし)。

Lock

機器またはグループのロックメニューを表示します(オプションなし)。

同一のコンポーネント

あるコンポーネントともう1つのコンポーネント(2つのコンテナ、またはスライダーと ラベルの付いたテキストフィールドなど)の制御対象オブジェクトとパラメーターが同 ーである場合、そのコンポーネントを選択して、「Linked Value」セクション(「<u>コン</u> <u>ポーネントの編集</u>」の項を参照)で「Same as」の横のボタンを押してから、もう1つの コンポーネントを押します。コンポーネントの外側を押すと、コンポーネント間のリン クはリセットされます。

2つ以上のコンポーネントがリンクされている場合、あるコンポーネントで制御対象オ ブジェクトまたはそのパラメーターを変更すると、他のコンポーネントすべてに変更が 反映されます。

コンポーネントのコピー、貼り付け、および複製

コンポーネントのコピー、貼り付け、および複製により、コンポーネントをより迅速に 作成および構成できます。

たとえば、すべての入力レベルにVUメーターを作成するには、以下の手順を実行しま す。

- 1. 1つめのVUメーターを作成し、配置と設定(制御対象オブジェクトとパラメーターの選択、「<u>コンポーネントの編集</u>」の項を参照)を行ないます。
- 2. これをコピーアンドペーストします。2つめのVUメーターを配置します。これを2回 押して、「Increment param ID」を選択します。
- 3. 再度ペーストします。3つめのVUメーターは最初の2つのVUメーターの位置に応じ て配置され、以降同様です。毎回、「Increment param ID」を必要に応じた回数だけ 押します。

iOSユーザーのみ

コンポーネントのコピーまたは複製を行なうには、コンポーネントを2回押して、コン テキストメニューから「Copy」または「Duplicate」を選択します。

コンポーネントをペーストするには、セルの外側を2回押して、コンテキストメニューから「Paste」を選択します。

macOSユーザーのみ

コンポーネントをコピーするには、([Cmd] + [C])を押すか、「*Edit*」>「*Copy*」を 選択します。

コンポーネントをペーストするには、([Cmd] + [V])を押すか、「*Edit*」>「*Paste*」 を選択します。

コンポーネントを複製するには、([Opt] / [Alt])を押しながら複製するコンポーネントをクリックし、希望する位置にマウスでドラッグします。

カスタムネットワークマップの保存と共有

カスタムネットワークマップは、カスタムネットワークマップライブラリに保存することにより、他プロジェクトでの再利用や他ユーザーとの共有が行なえます。ライブラリはNeMoのアプリケーションデータに保存されます(「.nemo」セッションには保存されません)。

ライブラリにカスタムネットワークマップを追加

ライブラリにカスタムネットワークマップを追加するには、以下の手順を実行します (iOSユーザーのみ)。

- 1. 🖉 を押し、右上のツールバーの 🌉 を押します。
- 2. 「Add to Library」を選択します。

ライブラリにカスタムネットワークマップを追加するには、以下の手順を実行します (macOSユーザーのみ)。

1. 右クリックして「Add to Library」を選択します。

2. または右上のツールバーのライブラリボタン **III**を押して「Library」ウィンドウを

開きます(または「Window」>「Library」>「Custom Maps Library」を選択する か、([Cmd] + [Shift] + [E])を押します)。次にカスタムネットワークマップの 名前をドラッグして「Library」ウィンドウにドロップします。

ライブラリからカスタムネットワークマップを使用

前もってライブラリに保存したカスタムネットワークマップを現在開いているセッショ ンに追加するには、以下の手順を実行します。

iOSユーザーのみ:

- 1. 🖉 を押し、右上のツールバーの 🚺 を押します。
- 2. 「Import from Library」を選択します。
- 3. ライブラリで読み込むマップを選択し、 を押して、「Add to Session」を選択します。

macOSユーザーのみ:

- 右上のツールバーのライブラリボタン 「を押して「Library」ウィンドウを開きます(または「Window」>「Library」>「Custom Maps Library」を選択するか、 ([Cmd] + [Shift] + [E])を押します)。
- ライブラリからカスタムネットワークマップのサムネイルをドラッグして、 「Network」タブのビューにドロップします。

備考

セッションにマップが追加されるとコンポーネント、特にその制御対象オブジェクト (機器、チャンネル、グループまたはゾーン)の編集が必要となる場合があります。

ネットワークマップライブラリの書き出しと読み込み

ライブラリを書き出すには、以下の手順を実行します(iOSユーザーのみ)。

- 1. 🖉 を押し、右上のツールバーの 🚺 を押します。
- 2. 「Import from Library」を選択します。
- 3. 書き出しボタン 「 を押します。
- 4. このドキュメントは、iTunesのファイル共有で書類として使用できます。

ライブラリを書き出すには、以下の手順を実行します(macOSユーザーのみ)。

- 右上のツールバーのライブラリボタン 「を押して「Library」ウィンドウを開きます(または「Window」>「Library」>「Custom Maps Library」を選択するか、 ([Cmd] + [Shift] + [E])を押します)。
- 2. 「Export...」を押して、「.nxmaps」の書き出し先を選択します。

備考

ライブラリに含まれるすべてのマップが、書き出される「*.nxmaps*」ファイルに収められます。

別のライブラリのマップを読み込むには、以下の手順を実行します(iOSのみ)。

- 1. iOSデバイスをコンピューターに接続し、iTunesを開きます。
- 2. iOSデバイスの管理ページで「App」タブを開き、「ファイル共有」セクションで NEXO NeMoの行を押します。
- 3. 書類エリアに「.nxmaps」ファイルをドラッグします。
- 4. iOSデバイスでNEXO NeMoを開き、「Network」タブで Ø を押してから、右上の ツールバーで ■ を押します。
- 5. 「Import from Library」を選択します。
- 6. 新しく表示されたライブラリで「+」を押します。
- 読み込む「.nxmaps」ファイルを選択します。読み込んだカスタムネットワーク マップは、ライブラリに既存のものと置き換えることも、ライブラリに追加するこ ともできます。

別のライブラリのマップを読み込むには、以下の手順を実行します(macOSのみ)。

- 右上のツールバーのライブラリボタン 「Elbrary」 ウィンドウを開きます(または「Window」>「Library」>「Custom Maps Library」を選択するか、 ([Cmd] + [Shift] + [E])を押します)。
- 「Import...」を押して、読み込む「.nxmaps」ファイルを選択します。読み込んだカ スタムネットワークマップは、ライブラリに既存のものと置き換えることも、ライ ブラリに追加することもできます。

ライブラリからカスタムネットワークマップを削除

ライブラリからカスタムネットワークマップを削除するには、そのサムネイルを選択して

Important: convention

ボタン、スライダー、またはアレイのセルがオレンジ色の場合、複数の値が含まれていることを 意味します。以下に例を示します。

例1:



この場合、グループ「Mains Right」には、ミュートされている機器とミュートされていない機器があります。

例2:



このスライダーが、選択した2台のNXAMP両方のチャンネル1のゲインをコントロールする場合、緑色は2つのチャンネル1の値が異なることを意味します(たとえば、一方が-2 dBでもう一方が+3.5 dB)。スライダーにはそれぞれの異なる値のマークが表示され、つまみは**平均**を示します。

VUメーターの場合、表示された値は、複数の値の最大値を示します。

Important: selected devices

以降のタブでは、セレクターまたは「Network」タブで選択した機器またはチャンネルをコント ロールします。設定を行なう前に、コントロールしたい機器を正しく選択していることを確認し てください。

ビューのタイトルは、選択されている内容の識別に役立ちます(グループ1: デバイスA、デバイ スBなど)。

選択した機器がコントロール不可の場合、または応答していない場合、その機器にはコントロールが反映されません。

選択したオブジェクトを確認する最も簡単な方法は、セレクター(iPadおよびMacのすべてのタ ブまたはiPhoneの「*Network*」タブから開けます)を表示して、「*All devices*」または「*All channels*」、あるいは選択したグループまたはゾーン内を確認します。

「RECAP」タブ(MACOSのみ)

「Recap」タブ⁽¹⁾▲ ● を開きます。メインビューには、選択した機器(行)とその機器の チャンネル(列)のリストが表示されます。

機器とチャンネルは、それらが属するグループまたはゾーンに応じて色分けされます。

「Recap」(要約)ビューは、主にシステムの点検(チャンネルのミュート/ソロを利用)、プリセットと設定の確認、およびレベルのモニタリングを行なうために設計されています。そのため、グループ、ゾーン、機器名などの編集には使用できません。これらの編集については、「セレクター」および「「Control」タブ」の項を参照してください。

「Recap」タブで確認できるのは、セレクター(<u>セレクター</u>を参照)で選択したグルー プとゾーンです。または、エディターのタイトルを押して表示されたポップオーバー で、セッションのグループとゾーンを検索またはナビゲートします。検索フィールドの 詳細については、<u>検索</u>を参照してください。

NVAE10 NVAMDmk2 Mar	AX		
Controlled object			
	-		
Q Search			
L Groups	D		
Zones >	2		
LOADS_00	5		

機器に関する情報の表示

機器名のすぐ下にある詳細ラベルをクリックすると、ファームウェアバージョン、IP、 Dante ID、機器のMacアドレス(該当する場合)が順次表示されます。

であった。 「Device」セクションで各オプションを選択または選択解除します。

Inputs

機器の入力レベルを表示します。

Preprocessing patch

プリプロセッシングチャンネルのInpatchを表示します(DTD)。

Preprocessing input

プリプロセッシングチャンネルのEQを表示します(DTD)。

Groups

機器が属するグループを表示します。

チャンネルに関する情報の表示

、「Processing Channel」セクションで各オプションを選択または選択
解除します。

State, mute/solo and patch

チャンネルのLED、ミュート/ソロボタン(該当する場合)、Inpatchを表示します。

State, mute/solo and setup

チャンネルのLED、ミュート/ソロボタン(該当する場合)、プリセットを表示しま す。

Outputs

出力のVUメーターを表示します(NXAMPの電圧と電流、DTDの出力レベルと圧縮レベル)。

Setup

チャンネルのプリセットを表示します。

Settings

チャンネルの設定を表示します(ボリューム、ディレイ、ゲイン、ヘッドルーム、アレイEQ)。

EQ

EQのサムネイルを表示します。

Compressor

コンプレッサーのサムネイルを表示します。

Zones

機器が属するゾーンを表示します。

ヒント: 排他ソロ

ソロが排他の場合、一度にソロにできるチャンネルは1つのみです。それ以外の場合、ソロは累積されます(ソロインプレース)。つまり、チャンネルまたは機器のソロを選択すると、ソロオブジェクトのリストにそれらが追加されます。

ソロを排他的に実行するかどうかは、「<u>環境設定</u>」で選択できます。

「CONTROL」タブ

「Control」タブをタップします。メインビューは、<u>選択した</u>機器またはチャンネルのパ ラメーターをモニタリングしたりコントロールしたりする場所です(「<u>Important:</u> <u>selected devices</u>」の項を参照)。

「Control」タブで制御できるのは、セレクター(<u>セレクター</u>を参照)または 「Network」タブで選択したオブジェクトです。または、「Control」タブのタイトルを 押して表示されたポップオーバーで、セッションのオブジェクトを検索またはナビゲー トします。検索フィールドの詳細については、<u>検索</u>を参照してください。

III < > All Devices			
2 NXAM = 3 NXAI	MPmk2s, 1		
Controlled object			
Q Search	/2		
Devices	>		
Channels	> _		

ランドスケープ表示の場合:入力およびプリプロセッシングチャンネルが左側、プロ セッシングチャンネルが右側に表示されます。

ポートレート表示の場合:入力およびプリプロセッシングチャンネルが上側、プロセッシングチャンネルが下側に表示されます。

各チャンネルには1つまたは2つのVUメーター、NXAMPの電流(A)または電圧(V)、 DTDの出力レベルと圧縮が関連付けられます。

機器(またはグループ)あるいはチャンネル(またはゾーン)が選択されているかどう かで表示が異なります。これらの2つのモードはグループモードとゾーンモードと呼ば れます。

パラメーターの設定

iPhoneユーザーのみ:

グループモードの場合、チャンネルのパラメーター(Gain、Volume、Delayなど)は、 メインビューからは設定できません。チャンネルビューにアクセスするには、チャンネ ル(同時にコントロールする場合は複数のチャンネル)をタップします。新しく表示さ れるビューのタイトルで、選択したチャンネルがわかります。戻るボタンをタップする と、メインビューに戻ります。

変更を行なう前に、コントロールしたいチャンネルを正しく選択していることを確認し てください。

パッチ

グループモードのみ

入力をプロセッシングチャンネルヘリンクさせるには、一方から他方へ指をドラッグします。



リンクを解除するには、入力からプロセッシングチャンネルまたはその反対に再度ド ラッグします。



複数のリンクを交差するように指をドラッグして、リンクを解除することもできます。



ゾーンモードのみ

パッチがない場合は、「in」または「No in」アイコンが表示されます。パッチがある場合は、パッチが適用される入力の文字がついたアイコンが表示されます(「AIB」など)。パッチを編集するには、このアイコンを押し、表示されるリストから対象の入力を選択します。

Gain、Array EQ、Headroom、Volume

スライダーのつまみを押して、左右に動かします。スライダーの値がその横に表示され ます。スライダーには高速ジェスチャーに対する誤操作防止機能があります。スライ ダーの分解能は、スライダーと指/マウスカーソルの間の距離に応じて変わります。スラ イダーから遠いほど分解能が細かくなります。

備考: スライダーの値を変更したときに別の値も変わる場合、それら2つのチャンネルは 現在のセットアップでブリッジ接続されているか、両方のチャンネルが選択されていま す。

Delay、Delay unit

ディレイ値が表示されているフィールドを押します。値を編集して確定します。

▲ ボタンを押し、左右にドラッグしてディレイ値を増減させることもできます。この 場合も、指/マウスカーソルが遠いほど分解能が細かくなります。 ディレイはミリ秒、メートル、またはフィート単位で表示できます。単位が表示されているボタンを連続でタップすると、「ms」、「m」、「ft」、「ms」の順に切り替わります。ディレイの単位はApp全体で同じになります。

オーバーミュート/ソロ(グループモードのみ)

「機器のセル」の項を参照してください。このボタンはナビゲーションバーの右側にあ ります。選択した機器のすべてのチャンネルをミュートまたはソロにできます。チャン ネルのミュートステータスは保持されます。選択した機器のすべてのチャンネルを ミュートする場合は、グローバルミュート(オーバーミュート)ボタンを押します。

Mute / Solo

このボタンをタップすると、チャンネルがミュートまたはソロになります。オーバー ミュート/ソロボタンとの相関性はありません(オーバーミュートが選択されている場合 でも選択または選択解除できます)。

Stand-by

をタップすると、選択した機器がシャットダウンされます。選択した機器のいずれかがスタンバイモードの場合、他のすべてのパラメーターが設定不可になります。

Cabinet

iOSのみ

読み取り専用の値です。この値を設定するには[<u>Setup</u>]タブを開きます。

macOSのみ

選択したチャンネルのプリセットを編集するにはキャビネット名を押します。または、 グループモードで一番上のバーのプリセット名を押すと、選択した機器のすべてのチャ ンネルのプリセットを編集できます。

複数の値

複数の機器を選択している場合のチャンネルは、選択した機器<u>すべて</u>のそのチャンネル を表わします。そのため、複数の値が存在する可能性があります。たとえば、選択した 1台のNXAMPのチャンネル2がミュートされているときに、別の選択NXAMPのチャンネ ル2がミュートされていない場合です。複数の値は以下のとおり表示されます。

Patch:

リンクがオレンジ色になります。オレンジ色のリンクに沿って指/マウスでドラッグ すると、リンクが削除されます。

Gain、Array EQ、Headroom、Volume:

スライダーがオレンジ色になります。表示されている値は平均値です。スライダーを 任意の値まで動かすと、Absoluteモードがオンの場合はすべての値がスライダーの値 に設定され、Relativeモードがオンの場合は、個々の値が同じ量だけ増減されます。

Delay:

「Mult.」と表示されます。新しい値を設定すると、すべての値がそのテキストフィールドの値に設定されます。複数の値がある場合に指/マウスでドラッグしたときの動作は、GainやArray EQなどと同じになります。

Mute-Solo、Overmute-solo、Stand-by:

各ボタンがオレンジ色になります。オレンジ色のボタンをタップすると、ボタンが選択されます。たとえば、 こ が こ になります。「Stand-by」の値が複数ある場合、 他の設定にはアクセスできません。

VU-meter:

VUメーターには最大値が表示されますが、色は通常と同じです。

Cabinet:

値「Multiple」が表示されます。キャビネットまたはそのファミリーが共通の場合、 それらが個々に表示されます。

個別の値の表示

スライダー、テキストフィールド、VUメーター、プリセットまたはパッチラベルに複数 の値が存在するとき、それらの値を個別に表示するには、ポップオーバーが表示される まで長押しします。そうすることで個々の値の編集や、特定のチャンネルの値をすべて 揃えることができます。



複数チャンネルのパラメーターの設定

グループモードまたはゾーンモードでは、複数のチャンネルの特定のパラメーターの値 (GainやDelayなど)を同時に変更できます。

iPhoneユーザーのみ

複数のチャンネルのパラメーターの値を同時に変更するには、前述(「パラメーターの 設定」の項)のとおり、それらのチャンネルを選択します。変更は絶対的または相対的 に行なえます。

MacおよびiPadユーザーのみ

チャンネルのチェックボックスをタップすると、同時に編集できます。



Tip

iPadおよびMacでは、チャンネルのチェックボックスを押して別のチャンネルのチェックボック スにドラッグすると、複数のチャンネルを選択または選択解除できます。

Macでは、チャンネルのチェックボックスを長押しするとすべてのチャンネルを同時に選択また は選択解除できます。

絶対的または相対的

「Abs.IRel.」ボタンを使用して、変更を絶対的(「Abs.」)にするか、相対的 (「Rel.」)にするかを選択できます。

- 「Abs.」を選択した場合、選択したチャンネルのパラメーター(Volumeなど)を変更すると、他の選択チャンネルのパラメーターもその値に設定されます。たとえば、選択したチャンネルのボリュームスライダーを-6に動かすと、選択したすべてのチャンネルのボリュームが-6 dBに設定されます。
- 「Rel.」を選択した場合、選択したチャンネルのパラメーター(Volumeなど)を変更すると、他の選択チャンネルのパラメーターも同じ量だけ増減します。たとえば、ゲインがそれぞれ-1 dBと-6 dBのチャンネル1および2を選択して、チャンネル1のゲインを+2 dBに動かした場合、チャンネル2のゲインが-3 dB(3 dB増加)に設定されます。スライダーを動かしている間は、追加された値が表示されます。

$\[\] Strict Relative \] \[\] E - \[\] K$

デフォルトでは、Relativeモードで値を編集するとき、スライダーが範囲外の位置まで ドラッグされる可能性もあります(たとえば、チャンネル1のボリュームが-6 dBで、 チャンネル2が-4 dBのとき、スライダー1を0 dBまで上げると、チャンネル2のボリュー ムは0 dBの上限を超えてしまいますが、これは0 dBに設定されます)。つまり、相対値 の相対間隔は維持されない場合もあるということです。

相対値の間隔を強制的に維持(先の例では、チャンネル1が–2 dBより上がらないように して、相対間隔4 dBを維持)するには、「Preferences」の「General」セクションに移 動して、「Strict Relative Mode」をオンにします。

値の加算または減算

テキストフィールドに「++」または「--」に続けて数値を入力することで、値の加算または減算を行なえます。たとえばゲインのフィールドに「++2」と入力すると、選択中のチャンネルそれぞれの開始値が異なる場合でも、ゲインのそれぞれの現在値に2 dBが加算されます。

NXAMPやNXAMPmk2のボリュームなど一部のパラメーターでは、増減の比率が一定で はないことに注意してください。「++2」と入力した場合、ボリュームは近似値に向け て増加します。たとえばボリュームが-12 dBである場合、ボリュームは-10 dBの近似値 である-9 dBに設定されます。

単位の値ではなくステップを使用して増減させるには、たとえば「++3i」のように、加算または減算する値のあとに「i」と入力します。たとえばゲインが0 dBであった場合は、1.5 dBに設定されます(ステップは0.5 dBごと)。たとえばボリュームが-12 dBであった場合は、-4 dBに設定されます(不規則なステップ: -12 > -9 > -6 > -4)。

セットアップピッカー (macOSのみ)

機器またはチャンネルのプリセットを押すと、セットアップピッカーがポップオーバー で表示されます。

セットアップピッカーの上部には、選択したオブジェクトの現在のプリセットの名前と 画像が表示されます。グループモードでは、選択した機器のチャンネルの数だけ名前と 画像が表示されます(例: NXAMPでは4つ)。

下部にはセットアップライブラリが表示されます。NXAMPでは、「NEXO」と「Custom」という2つのライブラリを使用できます。選択したNXAMPの4チャンネルのセットアップを呼び出すには、「NEXO」を選択します。キャビネット、クロスオーバー、ブリッジモードを選択して、選択したチャンネルを呼び出すには「Custom」を選択します。DTDで使用できるのは「Custom」のみです。

プリセットを呼び出すには、以下の手順を実行します。

- 1. セットアップピッカーの上部で、プリセットを編集するオブジェクトの名前または 画像を押します。
- 2. 「NEXO」または「Custom」を押して、選択したライブラリを表示します。
- NEXOセットアップまたはカスタムシリーズ、キャビネット、モード、クロスオー バーのリストが表示されるので、必要な項目を選択します。検索フィールドを使用 すると、目的のセットアップを番号やシリーズ/キャビネット名ですばやく見つける ことができます。
- 必要に応じてブリッジのチェックボックスを選択または選択解除します (「Custom」を選択した場合のみ)。
- 5. 「Recall」を押して確定します。

EQの編集

Warning

EQ編集機能は、NXAMPにLOAD4_00以上がインストールされている場合にのみ使用できます。 DTDでは、プリプロセッシングチャンネル上にユーザーEQもあります。

EQはチャンネルストリップからプレビューできます。

虫めがねアイコンをタップすると、EQ編集ビューが開きます。



EQの表示

選択したチャンネルのEQは、画面の中央部分に表示されます。EQが異なる複数の機器 または複数のチャンネルを選択している場合、それぞれのカーブが表示されます。右下 角のボタンを使用して、個別のEQを強調表示できます。

iPhoneユーザーのみ

画面の幅が小さいため、EQ編集ビューは2つまたは3つに分割されます。タップしたま ま左右にスライドして、目的の周波数帯域を表示させます。スクロール中は、EQ全体の プレビューが表示されます。

iPadユーザーのみ

■ を下にスライドすると、下部のパート(バンド詳細)を非表示にして、EQのフルス クリーン編集を行なえます。

Macユーザーのみ

EQ編集ビューのポップオーバーを(ビューのヘッダーにマウスポインターを置いて)ド ラッグすると、切り離してウィンドウに表示できます。こうすることで、ウィンドウの サイズを変更して大きく表示することも、EQウィンドウを複数開くこともできます。

バンドの追加

バンドを追加するには、以下の手順を実行します。

- 1. 選択されているチャンネルが正しいことを確認します。
- 2. EQビューの任意の場所をダブルタップします。バンドのタイプは、以下のとおり自 動的に選択されます。

Freq. of double tap	Gain of double tap	Type of band
100 Hz未満	–2 dB超、2 dB未満 FLATの	場合はハイパス、それ以外はロー シェルフ
100 Hz未満	- ローシ	ェルフ
5 kHz超	–2 dB超、2 dB未満 FLATの	場合はローパス、それ以外はハイ シェルフ
5 kHz超	- ハイシ	ェルフ
-	- ピーキ	ング

3. バンドリスト内の「+」をタップして追加することもできます。その場合のタイプ はピーキングになります。

バンドの編集

バンドを編集するには、以下の手順を実行します。

- 1. 1つまたは複数のチャンネルを選択します。異なるEQに共通のバンドは編集可能で す(丸で囲まれた数字が表示されます)。
- 選択したチャンネルに共通でないバンドを編集するには、「xxx bands in common」 を押します。ボタンが「yyy bands in total」に変わります(macOS: U または
)。



選択は同じですが、すべてのバンドが表示されます。

- 編集するバンドの丸数字をドラッグして、周波数およびゲインを変更します。バンドは周波数で常にソートされるため、バンドの番号は編集中に変わることがあります。
- 4. 丸数字を押してバンドを選択します(丸が白抜きになります)。指でピンチするか マウスホイールを使用してQまたはスロープを変更します。

- 5. 周波数、ゲインおよびQを編集するとき、「**」**freq」と「**」**gain」のいずれかま たは両方を押すと、周波数とゲインのいずれかまたは両方をロックできます。
- バンドリスト内の周波数、ゲイン、Q、またはスロープのテキストフィールド上を 指またはマウスでドラッグして、それらを編集することもできます(分解能はテキ ストフィールドからの距離に応じて細かくなります)。
- 7. バンドのタイプを変更するには、バンドの丸数字を指で長押しするか右クリックしてコンテキストメニューを表示します。このメニューは、バンドリストのプレビューアイコンをクリックしてから小さい三角形をタップしても表示できます。





バンドの削除

バンドを削除するには、コンテキストメニューを表示し(前の項の手順7を参照)、ご み箱アイコンまたは「Remove the band」を押します。

すべてのバンドを一度に削除するには、「Flatten」をタップします(macOS: 🗕)。

バンドのコピー/貼り付け

1つのバンドをコピー/貼り付けするには、以下の手順を実行します。

- 1. 1つまたは複数のチャンネルを選択します。共通のバンドまたはすべてのバンドのいずれかを表示します。
- コピーするバンドのコンテキストメニューを表示します(前述の項の手順7を参照)。 (コピー)を押します。
- 3. 他の機器および/またはチャンネルを選択します。
- 貼り付け先のバンド(または必要に応じて新規バンドを作成)のコンテキストメニューを表示します。
 い貼り付け)を押します。
- 5. ツールバー(画面の右上)の () をタップして、コピーしたバンドの複製を追加す ることもできます。macOSのみ: グラフを右クリックして、表示されたEQに貼り付 けることもできます。

EQ全体をコピー/貼り付けするには、以下の手順を実行します。

1. グラフの右下角にある対応するボタンを押して、コピーするEQを強調表示します。

- 2. ツールバーで (コピー)を押して、コピーするEQをリストから選択します。 macOSのみ: 右クリックして表示されるEQをコピーすることもできます。
- 3. 他の機器および/またはチャンネルを選択します。
- ツールバーの (いちの) (い

バンドのオン/オフの設定

表示されているEQのオン/オフを設定するには、右上角のボタンを押します。EQのカー ブはオフのときは赤色、オンのときは青色になります。

1つのバンドのオン/オフを設定するには、コンテキストメニューを表示(「バンドの編 集」の項の手順7を参照)して、「ON/OFF」ボタンを押します。バンドリストで、バン ドのプレビューアイコンの「ON/OFF」ボタンを押すこともできます。バンドのプレ ビューアイコンはオフのときは赤色、オンのときは青色になります(丸数字を選択して いるときは、丸数字も同様)。

チャンネルEQのオン/オフステータスとバンドのオン/オフステータスに相関性はありま せん。そのため、オンになっているチャンネルEQにオフのEQバンドが含まれ、オフに なっているチャンネルEQに、オンのEQバンドが含まれることがあります。

EQライブラリ

あとから再利用できるように、EQをNEXO NeMoに保存しておくことができます。

EQライブラリへのEQの保存

EQライブラリにEQを追加するには、以下の手順を実行します。

- 1. EQのサムネイルを押してから虫めがねアイコン タを押し、EQ編集ビューを開きま す。
- 2. iOSのみ:
 を押してEQをコピーします(必要に応じて、コピーするEQをリストから選択します)。

macOSのみ: 右下角にある対応するボタンを押して、コピーするEQを強調表示します。 次に、右クリックして「*Copy displayed EQ*」を選択します。

- 3. 「●を押してEQライブラリを開きます。そこで ○●を押します。macOS: ([Cmd] + [V])を押すか、右クリックしてペーストすることもできます。iOS: 「+」を押すこともできます(EQライブラリが空の場合はこの動作が必要です)。
- 4. EQライブラリでEQが選択されていた場合は、コピーしたEQを新しいEQとしてライ ブラリに追加するか、コピーしたEQに一致するように選択したEQを更新するかを 選ぶことができます。

5. ライブラリでEQの名前を変更できます。iOS: EQを選択し、ライブラリの下部で名 前を押します。macOS: サムネイルリストでEQの名前をダブルクリックします。



備考:

EQライブラリはNXAMPやNEXO機器ではなく、MacまたはiOSデバイスに保存されます。

ライブラリからEQを呼び出し

EQライブラリからEQを適用するには、以下の手順を実行します。

- 1. EQライブラリを開きます(上記を参照、または「*Window*」>「*EQ Library*」を選択 するか([Cmd] + [Shit] + [E])を押します(macOS))。
- 2. 保存されたEQの中から呼び出すEQを押します。
- 3. 「を押します (macOS:([Cmd] + [C]))。
- 4. EQビューに戻り(上記を参照)、 (macOS: ([Cmd] + [V]))を押します。
- 5. EQがすでに存在する場合、ライブラリからコピーしたEQで置き換えるか、ライブ ラリEQのバンドを表示されたEQに追加するかを選択できます。

ヒント: EQのドラッグアンドドロップ (macOSのみ)

ライブラリ間またはチャンネル間でEQをコピーアンドペーストする際は、ドラッグアンドドロップ(EQのサムネイルまたはEQのグラフをクリックして1秒そのまま保持し、別のサムネイルまたはグラフにドラッグ)します。



圧縮設定も、ドラッグアンドドロップでコピーアンドペーストできます(後述を参照)。

EQライブラリの書き出し

EQライブラリは、書き出して別のNeMoで使用できます。これを行なうには、以下の手順を実行します。

- 1. EQライブラリを開きます(前述を参照)。
- 2. 「Export...」または「」を押します。書き出したファイルには「.nxeq」という拡張 子が付きます。iOSのみ: このドキュメントは、iTunesのファイル共有で書類として 使用できます。

EQライブラリの読み込み

(他のNeMoなどから) EQライブラリを読み込むことができます。読み込まれたEQは 個々のライブラリ内で使用でき、チャンネル上で呼び出すことができます。

EQライブラリを読み込むには、以下の手順を実行します(iOSユーザーのみ)。

- 1. iOSデバイスをコンピューターに接続し、iTunesを開きます。
- 2. iOSデバイスの管理ページで「App」タブを開き、「ファイル共有」セクションで NEXO NeMoの行を押します。
- 3. 書類エリアに「.nxeq」ファイルをドラッグします。
- 4. iOSデバイスでNEXO NeMoを開き、目的のEQ編集ビューを開きます。そこで
- 5. 読み込む「.*nxeq*」ファイルを選択します。次に、ライブラリのEQを読み込んだEQ で置き換えるか、読み込んだEQを追加します。
- EQライブラリを読み込むには、以下の手順を実行します(macOSユーザーのみ)。
- 1. EQライブラリを開きます(前述を参照)。
- 2. 「Import...」を押して読み込む「.nxeq」ファイルを選択します。
- 3. 読み込んだファイル内のEQをライブラリの現在のEQに追加するか、前のEQを削除

するかを選択します。

EQライブラリをmacOS用NeMoで作成し、iOS用NeMoに読み込むことができます(逆 も可能)。

コンプレッサーの編集 (DTDのみ)

「Control」タブでコンプレッサーのプレビューを利用できます。サムネイルを押し、虫 めがねアイコンを押すとコンプレッサーの編集ビューが表示されます。



スレッショルド(T)とレシオ(R)の丸いアイコンをドラッグしてコンプレッサーを編 集します。

「ON」ボタンを押してコンプレッサーのオン/オフを設定します。カーブはそれぞれ青 か赤になります。

圧縮レベルを表示できます。

□ ボタンと□ ボタンを使用して、チャンネル間でコンプレッサー設定をコピーアン ドペーストできます。

シーンピッカー (macOSのみ)

グループモードで、機器バーの右側に表示されたシーン番号を押します。シーンピッ カーがポップオーバーで表示されます。

シーンピッカーを使用できるのは、対応する(NXAMP)オンライン機器のみです。

シーンを読み込むと、選択した機器のシーンのリストが表示されます。選択した機器間でシーンの名前が異なる場合、シーン名は「Multiple」になります。

シーンを選択します。

そのシーンを呼び出すには「Recall」を押します。選択した機器のパラメーターには、 そのシーンに保存された値が使用されます。この操作は取り消すことができません。こ のシーンが複数の場合、各機器にはそれぞれのシーンの値が使用されます。 そのシーンを削除するには「**Delete」**を押します。この操作は取り消すことができません。

そのシーンを保存するには「Save」を押します。これにより、そのシーンに以前保存されたデータが上書きされます。この操作は取り消すことができません。

選択したシーンにデータを貼り付けるには、([Cmd] + [C])を押すか「*Edit*」> 「*Copy*」を選択してシーンをコピーし、別のシーンを選択して([Cmd] + [V])を押す か「*Edit*」>「*Paste*」を選択します。この操作は機器の値ではなく、そのシーンにのみ 影響します。

コピー/貼り付け

1台のNXAMPのすべてのパラメーター(Inpatch、Overmute、Channel mute、Delay、 Volume、Gain、Array EQ、Headroom、およびSetup)をコピーして、1台以上の NXAMPに貼り付けできます。

iOSユーザーのみ

パラメーターをコピーアンドペーストするには、以下の手順を実行します。

1. 機器を選択します。

3. コピー操作が完了したら、パラメーターを貼り付ける機器を選択します。

4. 「Control」タブで、 (
貼り付け)をタップします。

Macユーザーのみ

パラメーターをコピーアンドペーストするには、以下の手順を実行します。

- 1. 機器またはチャンネルを選択します。
- Control」タブで([Cmd] + [C])を押すか、右クリックして「Copy」を選択します。右クリックした場所によって、機器またはチャンネルの設定をコピーできます。
- 3. 他の機器またはチャンネルを選択します。
- 4. 「Control」タブで([Cmd] + [V])を押すか、右クリックして「*Paste*」を選択し ます。
- 5. モーダルシートが表示され、貼り付ける内容と、異なる値を持つ複数の機器または チャンネルをコピーした場合には、貼り付ける値を持っている機器またはチャンネ ルを選択して確定します。
- 6. 確定します。

元に戻す/やり直し

すべての操作は元に戻したりやり直したりできます。元に戻す/やり直す操作では、その 操作が実行されたチャンネルおよび機器の数も再現されます。

貼り付け操作(前述を参照)を元に戻すことができます。

元に戻す/やり直しは、別のタブにも使用できます。

iOSユーザーのみ

を押します。アクションシートが表示され、前の操作を元に戻すか、最後に元に戻した操作をやり直すかを選択できます。

macOSユーザーのみ

元に戻すには([Cmd] + [Z])を押すか、「*Edit*」>「*Undo*」を選択します。やり直す には([Cmd] + [Shift] + [Z])を押すか、「*Edit*」>「*Redo*」を選択します。

すべてのリセット

NXAMPのすべてのパラメーター (Inpatch、Overmute、Channel mute、Delay、 Volume、Gain、Array EQ、Headroom) をリセットするには、FLATセットアップを呼び 出します(「<u>http://192.168.0.18:56207/jp/the-setup-tab</u>」の項を参照)。

macOSユーザーのみ

選択した機器またはチャンネルで特定のパラメーターをリセットするには、 🍗 を押し てリセットする項目を選択します。

注意: ビューの更新

特にスタンバイモードを終了した直後は、ビューのパラメーターが更新されるまでに少し時間が かかる場合があります。

「SETUP」 タブ

iOSユーザーのみ

「Setup」タブを開きます。

macOSユーザーのみ

「Control」タブを開き、一番上のバーの中央にあるセットアップメニュー 🅟 を押します。

このタブでは、既存のセットアップ(「NEXO」という)を呼び出すか、チャンネルご とのセットアップ(「カスタム」という)を構築できます。

セットアップを呼び出す前に、コントロールしたい機器を正しく選択していることを確認してください。「<u>Important: selected devices</u>」の項を参照してください。

ツールバーの表示(iPhoneユーザーのみ)

ツールバーを表示するには、「More」をタップします。

セットアップライブラリの読み込み

セットアップライブラリはNXAMPから読み込まれます。この操作には数分かかりま す。1ロードあたりにライブラリが1つあります。ロードのライブラリの読み込みが実行 され、読み込み後、.nxloadファイルとしてiOSデバイスまたはMacに保存されます。選 択した機器に異なるロードが存在する場合(たとえば、LOAD4_01とLOAD4_10)、複 数の読み込み操作が行なわれます。進捗バーに、これらの操作のステータスが表示され ます。

読み込み操作が正常に完了しなかった場合にセットアップライブラリを再読み込みする には、スタート画面から「Preferences」メニューを表示し、ロードを選択して、再読み 込みするロードの行を削除します。

NeMoには、ライブラリの読み込みを省略できるように、Appのリリース時の最新のラ イブラリが含まれています。それらのライブラリを再読み込みすることはできません。

ヒント:インターネットからセットアップライブラリを読み込む

iOSデバイスまたはMacがインターネットに接続されている場合は、セットアップライブラリを オンラインから取得することもできます。

詳細については「<u>セットアップライブラリ</u>」の項を参照してください。

NEX0セットアップおよびカスタムセットアップ

スタンダードセットアップまたはカスタムセットアップのいずれかのビューを表示でき

ます。ナビゲーションバーの「**NEXO」**または「**Custom」**をタップして、「NEXO」 ビューまたは「Custom Setups」ビューを表示します。

現在のセットアップ

現在のセットアップとは、選択した機器でアクティブなセットアップです。

現在のセットアップの行は青色で表示されます。現在のセットアップが異なる複数の機器を選択している場合、それらのセットアップの行がオレンジ色になります。

リスト内で現在のセットアップに移動するには、ツールバーの 🞾 をタップします。

現在のセットアップと同じファミリーに属するセットアップのみを表示するには、ツー ルバーの「Same family」をタップします。

現在のセットアップのいずれかがカスタムセットアップの場合、アラートが表示されカ スタムセットアップビューに切り替えできます。

カスタムセットアップビュー

現在のキャビネットおよび各チャンネルのモードが、ビューの一番下に表示されます。 カスタムセットアップが異なる複数のアンプを選択している場合、「Multiple」という 値が表示されます。チャンネルがブリッジ接続されている場合、「Bridged」という値 が表示されます。

ピッカー内で現在のカスタムセットアップに移動するには、ツールバーの **シー**をタップします。

NEXOセットアップの呼び出し

NEXOセットアップを呼び出すには、以下の手順を実行します。

- 1. []NEXOセットアップビューを開きます(「」の項を参照)。
- 呼び出したいセットアップまで、リストをスクロールします。リストの右側にある インデックスバーを使用できます。呼び出したいセットアップに最も近いインデッ クスをタップするか、そのインデックスまでインデックスバーをスクロールします (たとえば、セットアップ#176の場合はインデックス170)。
- 3. 検索バーに名前の一部またはセットアップの番号を入力することもできます。
- 行をタップしてセットアップを呼び出します。警告メッセージで確定する必要があります。セットアップが実際に呼び出されると、行が青色になります。

カスタムセットアップの作成

カスタムセットアップを呼び出すには、以下の手順を実行します。@howto

1. []「Custom」ビューを開きます(「(<u>カスタムセットアップビュー</u>」の項を参照)。

iPhoneユーザーのみ: セットアップを変更するチャンネルをタップして表示します。

 ピッカー上で左右にスワイプするか、横にスクロールして、正しい「Series」を選 択します。



- 3. 同様に正しい「Cabinet」を選択します。
- 4. 同様に正しい「Cabinet mode (Cab. mode)」を選択します。
- 5. 同様に正しい「Crossover mode (XO mode)」を選択します。
- チャンネル1と2またはチャンネル3と4をブリッジ接続するには、
 をタップします。
- ア. ピッカーの値が希望どおりになったら、「Set」をタップします。そのあと、「Set」 をタップしたチャンネルのみでカスタムセットアップを呼び出すか、またはすべて のチャンネル用に選択したカスタムセットアップを呼び出せます。

クロスオーバーモードのみの呼び出し

ゾーンにはバックとフロントのカーディオイドサブ用チャンネルが含まれる場合があり ます。両方のカスタムセットアップに対しては、クロスオーバーモードのみの編集も行 なえます。これを行なうには、リストからクロスオーバーを選択して「Recall」を押 し、「Cross-Over Mode Only」を選択します。



ヒント:

(コピー)および[1](貼り付け)をタップして、チャンネル間で「Series-Cabinet-Mode-XO」の設定をコピーアンドペーストできます。

複数の値

複数のロード

選択した機器のロードが異なり、その結果、異なるセットアップライブラリが含まれる 場合があります。表示されたライブラリはすべてのライブラリの共通部分です(つま り、セットアップはすべてのロードに属する場合にのみ表示されます)。現在のロード は、ビューの一番下に表示されます。

複数の現在のセットアップ

選択した機器の現在のセットアップが異なる場合があります(たとえば、ある機器の セットアップは#1で、別の機器のセットアップは#46)。その場合、「Standard」 ビューの現在のセットアップの選択行は緑色で表示されます。

カスタムセットアップが複数の場合、「Custom」ビューの一番下に「Multiple」と表示 されます。

不明な値

現在のセットアップがカスタムセットアップの場合、「NEXO」ビューには表示され ず、「Custom」ビューに切り替える必要があります。 **シー**をタップすると、警告メッ セージが表示され、「Custom」ビューへの切り替えを促されます。

ライブラリの読み込み中にエラーが発生するか、現在のセットアップが現在のロードの 共通部分に属さないためにカスタムセットアップの値が不明な場合、「Unknown」また は「-」と表示されます。その場合、セットアップライブラリの再読み込みを試しま す。

「SCENE」タブ

iOSユーザーのみ

「Scene」タブをタップします。

macOSユーザーのみ

「Control」タブを開き、右上角にあるシーンメニュー

メインビューには、選択した機器のすべてのシーン(0~31)のリストが表示されま す。シーンを使用すると、機器の設定および現在のセットアップを保存できます。空の シーンは名前が「-Empty-」になります。シーンがカスタムセットアップに関連付けら れている場合、キャビネットおよびクロスオーバーモードがシーンの名前の横に表示さ れます。

注意:

シーンはNeMoではなく、NXAMPに直接保存されます。シーンはDTDでは使用できません。

シーンを保存または呼び出しする前に、コントロールしたい機器を正しく選択している ことを確認してください。「<u>Important: selected devices</u>」の項を参照してください。

シーンの読み込み

シーンのリストは、選択した機器から読み込まれます。操作は、セッションごとおよび 機器ごとに行なわれます。進捗バーにステータスが表示されます。

選択した機器のシーンを再読み込みするには、 Ć をタップします。

現在のシーン

選択したシーンの行は青色になります。シーンの番号が異なる複数のアンプを選択して いる場合、現在のシーンの行が緑色になります。リスト内で現在のシーンに移動するに は、ツールバーの - をタップします。

シーンの保存

選択したすべての機器の設定および現在のセットアップ(警告:設定および現在のセットアップ(警告:設定および現在のセットアップは機器によって異なる場合があります)を保存するには、以下の手順を実行します。

- 1. 保存するシーンの行をタップします。警告: シーンを保存すると、同じ番号の既存の シーンのデータが消去されます。
- 2. シーン名のテキストフィールドをタップします。キーボードが表示されます。使用

する名前を入力して確定します。

3.「Save」をタップしてシーンを保存するか、「Cancel」をタップします。

シーンの呼び出し

選択したすべての機器のシーン(警告:同じ番号のシーンは機器によって異なる場合が あります)を呼び出すには、以下の手順を実行します。

- 1. 呼び出すシーンの行をタップします。
- 2. 「Recall」をタップしてシーンを呼び出すか、「Cancel」をタップします。

備考:

Demoモードでは、シーンの保存および呼び出しを一部できない場合があります。

複数の値

選択したアンプ間で現在のシーン番号が異なる場合、現在のシーンの行がすべてオレン ジ色になります。そのあとシーンを呼び出すと、現在のシーンが1つになり、青色で選 択されます。

選択した機器のシーンが同じ番号で名前が異なる場合、表示名が「Multiple」になります。

選択した機器のシーンの番号が同じで、保存されているキャビネットが異なる場合、 キャビネットの表示名が「Mult.」になります。

コピー/貼り付け

1台の機器のシーンを1つまたはすべてコピーして、1台以上の機器に貼り付けできま す。これを行なうには、NXAMPにLOAD3_16以上がインストールされていることを確認 し、以下の手順を実行する必要があります。

すべてのシーンのコピー/貼り付け

ある機器のすべてのシーンを他の機器にコピーするには、以下の手順を実行します。

- 1. (セレクターなどから)機器を選択します。
- 2. 「Scene」タブで、 (1) (コピー) をタップします。
- 3. コピー操作が完了したら、シーンを貼り付ける機器を選択します。
- 4. 「Scene」タブで、 (貼り付け) をタップします。これによって既存のシーン がすべて消去されるため、操作の確定を促す警告が表示されます。

1つのシーンのコピー/貼り付け

ある機器の特定のシーンを他の機器にコピーするには、以下の手順を実行します。

- 1. (セレクターなどから)機器を選択します。
- コピー操作が完了すると、シーンを貼り付ける機器を選択します(同じ機器の別の 番号にシーンを貼り付けできます)。
- 4. 「Scene」タブで、 (上) (貼り付け) をタップします。これによって、コピーした シーンがコピー元と同じ番号に貼り付けられます。
- 5. または、「Scene」タブで、コピーしたシーンを貼り付ける行をタップし、

読み込み/書き出し

選択した機器のシーンを含むファイルを書き出しておいて、あとからそれらを同じ機器 または別の対応機器に読み込むことができます。

シーンの書き出し

1つまたは複数の機器のシーンをファイルとして書き出すには、以下の手順を実行しま す。

- 1. セレクターで、書き出すシーンを含む機器を選択します。
- 2. 「Scene」タブを開きます。
- 3. (macOS) または(iOS) を押したあと「Export All Scenes」を押し、ファ イル名を選択します。シーンが完全に読み込まれると、選択した書き出し先 (macOS) またはiTunesのドキュメント共有セクション(iOS) で「.nxscenes」 ファイルを使用できるようになります。
- シーンの読み込み

あるファイルからの特定のシーンを1つまたは複数の機器に読み込むには、以下の手順 を実行します。

- 1. セレクターで、シーンの読み込み先となる機器を選択します。
- 2. 「Scene」タブを開きます。
- 3. 読み込み先のシーンを押して選択します。
- 4. (1) (macOS) または (1) (iOS) を押したあと「Import Scenes」を押し、読み込む シーンを含む「.*nxscenes*」ファイルを選択します。
- このファイルに含まれるシーンがリストされた新しいウィンドウが表示されます。
 読み込むシーンを選択して「Import into Scene...」を押します。すると、選択した
 シーンのデータが選択した機器の読み込み先シーンのスロットに読み込まれます

(たとえば、機器Aのシーン4のデータを機器Bのシーン10に読み込むことができます)。

備考:

シーンの読み込みによりシーンは機器に保存されますが、呼び出しはされません。現 在の機器の構成は、読み込み操作によっては変更されません。読み込んだシーンの呼 び出しの実行は、あとから選択できます。

シーンの読み込み

あるファイルのすべてのシーンを1つまたは複数の機器に読み込むには、以下の手順を 実行します。

- 1. セレクターで、シーンの読み込み先となる機器を選択します。
- 2. 「Scene」タブを開きます。
- 3. (h) (macOS) または (h) (iOS) を押したあと「Import Scenes」を押し、読み込む シーンを含む「.*nxscenes*」ファイルを選択します。
- Cのファイルに含まれるシーンがリストされた新しいウィンドウが表示されます。
 「Import and Replace All Scenes」を押します。すると、このファイルに含まれる対応 シーンがそれぞれの番号に読み込まれます(たとえば、ファイルにシーン4とシーン 10が含まれている場合、それらは選択した機器のシーン4とシーン10に読み込まれ ます。この機器(1つまたは複数)の他のシーンに影響はありません)。

シーンライブラリ

NEXO NeMoのライブラリにシーンを保存すれば、ファイルを個別に書き出さなくても シーンを保存できます。その後、接続された機器で保存したシーンを呼び出したり、 ファイルに書き出して別のNeMo(macOS用またはiOS用)で使用したりできます。

シーンライブラリを開く

シーンライブラリを表示するには、以下の手順を実行します(iOSユーザーのみ)。

- 1. オンラインの場合は、1つまたは複数の機器を選択して「Scene」タブを開きます。
- 2. 【●を押します。

シーンライブラリを表示するには、以下の手順を実行します(macOSユーザーのみ)。

- メニューバーで、「Window」>「Library」を選択するか、([Cmd] + [Shift] + [E])を押します。
- 2. 「Scenes」タブを開きます。

ライブラリにシーンを追加

ライブラリの1つまたは複数の機器のシーンを保存するには、以下の手順を実行しま

す。

- 1.1つまたは複数のシーンをコピーします(「<u>コピー/貼り付け</u>」の項を参照)。
- シーンライブラリを開き、 b を押す (iOS) か、右クリックして「Paste」を選択 または([Cmd] + [V])を押します (macOS)。

ライブラリからシーンを読み込む

ライブラリからシーンを1つまたは複数の機器に貼り付けるには、以下の手順を実行します。

- 1. シーンライブラリを開き、読み込むシーンを選択します。
- 2. セレクターで、1つまたは複数の機器を選択して「Scene」タブを開きます。
- 3. 読み込み先のシーンを選択して р を押します。

シーンをライブラリから書き出す/ライブラリに読み込む

別のMacまたはiOSデバイスでライブラリを使用できるようにするには、ライブラリを「.nxscenes」ファイルとして書き出し、別の機器に読み込みます。

シーンライブラリを共有するには、以下の手順を実行します(iOSユーザーのみ)。

- 1. シーンライブラリを開いて を押してから「Export」を押します。
- iOSデバイスをコンピューターに接続し、iTunesで「File Sharing」セクションを開きます。NEXO NeMoのドキュメントから「.nxscenes」ファイルを選択し、「Save to...」を押します。
- 3. 別のiOSデバイスをコンピューターに接続し、iTunesの「ファイル共有」セクション で「.*nxscenes*」ファイルをNEXO NeMoのドキュメントに追加します。
- 4. このiOSデバイスでNEXO NeMoを開き、シーンライブラリを開きます。
- 5. 「「を押してから「Import」を押し、読み込むファイルを選択します。

シーンライブラリを共有するには、以下の手順を実行します(macOSユーザーのみ)。

- シーンライブラリを開いて「Export」を押します。作成する「.nxscenes」ファイルの名前と場所を選択します。このファイルには、NeMoのライブラリに含まれるすべてのシーンが含まれます。
- 別のMac(またはiOSデバイス、後述を参照)で、シーンライブラリを開いて 「Import」を押します。読み込む.nxscenesファイルを選択します。
- 3. 新しく開いたウィンドウで「Add to Library」を押します。
ヒント:シーンのドラッグアンドドロップ (macOSのみ)

シーンの読み込み/コピー/貼り付けはドラッグアンドドロップで簡単に行なえます。たとえば、「Control」タブでシーンライブラリのシーンを選択した機器のシーンのリストにドラッグすれば、そのシーンを読み込むことができます。反対に、リストからライブラリにシーンをドラッグすれば、そのシーンをライブラリに保存できます。

シーンの削除

シーンを削除するには、削除するシーンの行をタップし、 Шをタップします。 操作の 確定を求める警告が表示されます。この操作は元に戻せません。

セッションの終了

iOSユーザーのみ

セッションを終了するには、下タブバーの「Disconnect」をタップします。スタート画 面が表示されます。セッションを閉じると、そのセッションの編集内容が自動的に保存 されます。

macOSユーザーのみ

このセッションに関連付けられたすべてのウィンドウを閉じるか(「File」>「Close session」)を選択することでセッションを閉じることができます。セッションは自動的に保存されます。

オフラインモードを使用できるため、セッションを終了しなくても、インスペクター *i*のオンラインスイッチ を使用してオフラインにできます。

複数のセッションを開いている場合、一度にオンラインにできるのは1つのセッション だけであることに注意してください。

セッション

NeMoでは、セッションのデータの保存および読み込みにファイル(拡張子は 「.nemo」)が使用されます。

	1 1 1 1	
My Ses	ssior	.nemo

セッションには以下のものが含まれます。

- シーンを除くすべてのパラメーター値、デバイスのエイリアスおよびネットワーク
 マップでの場所
- グループの名前、色、構成、順序、およびマップビューでの場所
- 「Network」タブのカスタムコントロールスペース
- 背景画像
- 名前と説明
- アラートとレッドアラートの設定

1台のiOSデバイスまたはMacを複数の構成で使用し、構成ごとに異なるセッションを開けます。また、1台のiOSデバイスまたはMacでセッションを作成し、別のiOSデバイス またはMacと共有すれば、複数のユーザーが同じセッションを使用することもできます (フロントオブハウスとモニターなど)。

1つのセッションを複数のNeMoで共有している場合、1つを変更しても別のデバイスに は反映<u>されません</u>。

NeMoの使用中に開いたセッションは自動的に保存されます。

iOSのみ

NeMoで作成したセッションは、iTunesの「ファイル共有」に表示されます。

macOSのみ

選択したセッションを保存する、ハードドライブまたはiCloud Drive上の場所を選択で きます。

NeMoは、macOSシステムによってドキュメントを処理します。セッションが自動で保存されないようにするには、以下の操作を行ないます。

1. NeMoを閉じます。

- 2. 「 \$ 」 > 「 System Preferences...」 > 「General」を選択します。
- 3. 「Ask to keep changes when closing documents」のチェックボックスをオンにします。

4. NeMoを再度起動します。

「Sessions」 メニュー

iOSユーザーのみ

「Sessions」メニューを開くには、以下の手順を実行します。

- 1. スタート画面(Appの起動時または「**Disconnect**」を押したあとに表示される ビュー)に移動します。
- 2. 「Preferences」をタップして、「Preferences」メニューを開きます。
- 3. 「Sessions」をタップします。

「Sessions」メニューに、NeMoの書類ディレクトリにあるすべてのセッションが表示 されます。選択したセッションは、「Config」または「Live」を次回タップしたときに開 かれます。

「Demo」セッションの行もあります。「Demo」セッションは、「Demo」をタップしたときに開かれます。

セッションの詳細を表示するには、
(1)
>を押します。

 $macOS \square - \forall - O A$:

macOSでは、開くウィンドウがすべてセッションに関連付けられ、その名前がウィンド ウのタイトルになります。

同じセッション用に別のウィンドウを開くことができます(「Recap」タブと「Control」タブを表示したい場合など)。これを行なうには、「File」>「Open...」または「File」>「New」でセッションを開き、「Window」>「New Window」を選択します。

異なるセッションを複数のウィンドウで同時に開くこともできますが、セッションから セッションへデータをコピーするときや比較を行なうときを除いては、使用する機会は あまりありません。

表示されるウィンドウの「Session」メニューを開くには、以下の手順を実行します。

- 1. (*i*)を押してインスペクターを表示し、「Status」タブを選択します。
- Session」セクションで
 を押すと、セッションの
 詳細がポップオーバーとして 表示されます。

セッションの作成

iOSユーザーのみ:

デフォルトでは、1つのセッションが作成されます。他のセッションを作成するには、 以下の手順を実行します。

- 1. 「Sessions」メニューを開いて(「<u>「Sessions」メニュー</u>」の項を参照)、
- 2. 「+」をタップします。新しいセッションがリストに追加されます。

macOSユーザーのみ:

- 「File」>「New」を選択するか([Cmd] + [N])を押します。または、起動時で ウィンドウにスタート画面が表示されている場合は、「New Session」をダブルク リックします。
- 新しく作成したセッション用に新しいウィンドウが表示されます。作成したセッションに名前を付ける、またはセッションの場所を変更するには、ウィンドウのタイトルを押すか、([Cmd] + [S])を押します。

		Untitled - Network -		
	Name:	Another session name		
	Tags:		<u>*</u> ⊂≏	~
ction	Where:	Documents O Locked	ජ රට	0

- 3. セッションは自動で保存されるため、すべての変更が反映されることに注意してく ださい。
- 4. セッションを手動で保存するには、「File」>「Save」を選択するか、([Cmd] +
 [S])を押します。これにより、「File」>「Revert To」を選択することで手動保存時の状態に戻すことができます。
- お使いのコンピューターでTime Machineが有効になっている場合は、セッションの 以前のバージョンに戻すことができます。これを行なうには、「File」>「Revert To」を選択します。

セッションの編集

セッションを編集するには、以下の手順を実行します。

- 1. セッションの詳細を表示します(「<u>「Sessions」メニュー</u>」の項を参照)。
- 新しく表示されたビューで、セッションの名前および説明を編集できます。前回開いたときのセッションのプレビューに加えて、含まれているグループ、ゾーン、機器、および画像の数も確認できます。

ユーザープロファイルの指定

管理者は、閲覧者に対してさまざまな機能を有効化または無効化できます。具体的に

は、閲覧者に対して「Network」タブのカスタムスペースの作成と編集を許可せず、使用のみを許可するように指定できます。

プロファイルがセッションに対して有効になっている場合、そのセッションを開くに は、プロファイル(管理者またはいずれかの閲覧者)とそのパスワードを使用する必要 があります。この時点から使用できる機能は、セッションが閉じるまで、選択したプロ ファイルによって異なります。

プロファイルの作成は、macOS用NeMoのみで可能です。プロファイルの使用は、 macOS用NeMoとiOS用NeMoの両方で可能です。

プロファイルの有効化、作成、編集、および削除

セッションの管理者の場合、プロファイルを有効化/無効化したり、管理者パスワードを 編集したりするには、以下の操作を行ないます。

- セッションの詳細を表示(「<u>「Sessions」メニュー</u>」の項を参照)して、「Profiles & Users」タブを開きます。
- 2. 「Start Using Profiles」を押します。セッションの作成者が管理者となります。
- 3. ボックスの上部に、「Configure Profile: Admin」と表示されます。パスワードを編 集するには「Set Password」を押します。パスワードは空白にすることも、任意の 数字または文字を使用することもできます。
- プロファイルの使用を無効化するには、「Stop Using Profiles」を押します。作成した プロファイルは削除されず、無効化のみされます。次にセッションが開かれたと き、(管理者プロファイルを使用時のように)すべての機能にアクセスでき、パス ワードも求められません。

管理者の場合、閲覧者のプロファイルを作成、編集、または削除するには、以下の操作 を行ないます。

- セッションの詳細を表示(「<u>「Sessions」メニュー</u>」の項を参照)して、「Profiles & Users」タブを開きます。
- [-] を押して編集するプロファイルを選択するか、「Add Viewer」を押して新た に閲覧者プロファイルを追加します。
- 3. テキストフィールドを使用してプロファイルの名前を変更します。
- 4. パスワードを編集するには「Set Password」を押します。
- 5. 機能のチェックボックスをオンまたはオフにして、この閲覧者プロファイルを使用 してセッションを開いたときにそのセッションで使用できる機能を選択します。
- 6. プロファイルを削除するには「Remove Profile」を押します。

	My Session	Log Out 🌶 Admin	
	Summary P	rofiles & Users	
	Configure Profile: 🤇	AdminViewer	
Edit	A viewer have read ac With this profile, it is no create and edit objects, offline/online matching	Add Viewer	ð
	are changed.		Inspect
lap	Viewer	Set Password	Selection
	Access granted to:		
	🗸 Recap' Tab (and Se	elector)	Ø
	Control Tab (and Se	elector)	
	Network Tab Control Sp	aces:	Match Devices.
	Devices		
	Groups		
	Zones		
	🗸 Map for Viewers		*
	Remove	e Profile	AVS-Service

閲覧者プロファイルの編集

注: 最初は、管理者および閲覧者プロファイルのパスワードは空白になっています。

注: 作成、編集、削除の操作はいずれも取り消すことができます。

注: プロファイルの有効化、作成、編集、および削除は、セッションを管理者プロファ イルで開いた場合にのみ行なえます。セッションを閲覧者プロファイルで開いた場合、 「Profiles & Users」タブは読み取り専用となります。

注: セッションのファイルをコピーまたは共有する際、プロファイルは保持されます。

プロファイルの使用

This Session	u Uses Profiles
Select your p	rofile and enter its password to open the session.
	Admin
	• Viewer
🗸 Remember	credentials
	Cancel

プロファイルを使用してセッションを開く

プロファイルが有効化されている状態でセッションを開く場合、使用可能なプロファイ ルから使用するプロファイルを選択してパスワードを入力する必要があります(パス ワードは空白でも可)。選択したプロファイルに対してアクセスが許可された機能のみ 使用できます。

< > Devices Groups Zones Ma + 🏦 🔯 🖉	7	<i>i</i> s	Status	Selection
Not matched		Session My Sessior All changes	n 🖋 Admin were autosa	wed Match Devices

管理者プロファイルで開いたセッションの例

♂ < > Map for View	/ers	i	Status	Selection
Global • •		Session My Sess Edited	sion @ Viewe	r Match Devices

閲覧者プロファイルで開いたセッションの例(上記の構成を参照)

セッションを閲覧者プロファイルで開いた場合、セッションは必ずオンラインになりま す。

開いているセッションのプロファイルを変更するには、以下の操作を行ないます。

 セッションの詳細を表示(「<u>「Sessions」メニュー</u>」の項を参照)して、「Profiles & Users」タブを開きます。

2. ポップオーバーの右上角にある「Log Out」を押します。

プロファイルが無効化されている状態でセッションを開く場合、プロファイルの確認は なく、セッションのすべての機能を使用できます。

パスワードを忘れた場合

管理者は閲覧者にパスワードを伝えておく必要があります。閲覧者がパスワードを忘れた場合は、管理者に連絡して再度パスワードを伝えてもらうか、閲覧者のパスワードを リセットします。管理者がパスワードを忘れた場合は、セッションをNEXOテクニカル サポート(technical@nexo.fr)に送って、パスワードをリセットします。

セッションの書き出し (iOSのみ)

セッションは複数の方法で書き出しできます。

iTunes

セッションをファイルとして書き出し、コンピューターで取得するには、以下の手順を 実行します。

- iOSデバイスをコンピューターに接続します。iTunesから、iOSデバイスの管理メニューを開きます。「App」をクリックし、「ファイル共有」セクションで「NEXONemo」をクリックして書類ディレクトリを表示します。
- 保存するセッション(「.nemo」ファイル)をクリックして、「Save as...」をクリックします。
- メール、AirDrop、メッセージ

メール、AirDrop、またはメッセージを使用してセッションを共有するには、以下の手順 を実行します。

- 1. 「Sessions」メニューを開きます(前述を参照)。
- 2. 「「をタップし、書き出すセッションを選択して、「Share (xx)」をタップします (またはセッションの詳細ビューに移動して「Export」をタップします)。
- 表示されたアクティビティシートで、選択したセッションの共有方法を選択します。該当の「.nemo」ファイルが、Eメールまたはメッセージに添付されるか、 AirDrop経由で送信されます。

AVS-Monitor

セッションをAVS-Monitor用に「.cfg」ファイルとして共有するには、以下の手順を実行します。

@how-to

- 1. 「Sessions」メニューを開きます(前述を参照)。
- 2. 「「をタップし、書き出すセッションを選択して、「Share (xx)」をタップします (またはセッションの詳細ビューに移動して「Export」をタップします)。
- 3. 表示されたアクティビティシートで、「AVS-Monitor」を選択します。
- iOSデバイスをコンピューターに接続します。iTunesから、iOSデバイスの管理メニューを開きます。「App」をクリックし、「ファイル共有」セクションで「NEXONemo」をクリックして書類ディレクトリを表示します。
- 書き出したセッション名のAVS-Monitorファイル (.cfg) をクリックして、「Save as...」をクリックします。
- 6. AVS-Monitorで、「*File*」>「*Load*…」を選択し、開く「*.cfg*」ファイルを選択しま す。読み込むエイリアスおよび/またはグループを選択できます。

セッションの書き出し (macOSのみ)

セッションは標準的なファイルであるため、Finderを使用して以下のようなさまざまな 方法で共有できます。

- コピーアンドペースト
- NeMoで「*File*」>「*Duplicate*」を選択するか、([Cmd] + [Shift] + [S])を押し て複製
- メール、iMessage、Skypeの会話などに添付
- AirDropを使用して別のMacまたはiOSデバイスと共有(セッションはmacOSとiOSの間で互換性があります)
- iCloud Drive、DropBoxなどに保存

AVS-Monitor

セッションをAVS-Monitor用に「.cfg」ファイルとして共有するには、以下の手順を実行します。

- 1. 「File」>「Export」>「AVS-Monitor」を選択するか、([Cmd] + [E])を押しま す。
- 2. 「.cfg」ファイルを任意の場所に保存します。
- 3. AVS-Monitorから「*File*」>「*Load*…」を選択し、開く「*.cfg*」ファイルを選択します(場合によっては、Windowsで使用できるようにファイルを移動する必要があります)。読み込むエイリアスおよび/またはグループを選択できます。

セッションの読み込み (iOSのみ)

セッションは複数の方法で読み込みできます。

iTunes

「.nemo」ファイルを読み込むには、以下の手順を実行します。

- iOSデバイスをコンピューターに接続します。iTunesから、iOSデバイスの管理メニューを開きます。「App」をクリックし、ファイル共有セクションで「NEXO Nemo」をクリックして書類ディレクトリを表示します。
- 2. 「Open...」をクリックするか、読み込む「.nemo」ファイルをドラッグします。
- 3. iOSデバイスで、「Sessions」メニューを開きます(「<u>「Sessions」メニュー</u>」の 項を参照)。セッションリストに、読み込んだセッションが含まれています。
- 4. 開くセッションを選択して、ホームで「Config」または「Live」を押してセッション を開きます。

iOSデバイスのその他のApp

iOSデバイスの他のApp(DropBox、メール、メッセージなど)に.nemoファイルが含ま れている場合は、以下の手順を実行します。

- 1. 書類のアイコンをタップすると、NeMoで開くかどうかを求められます。
- NeMoから「Sessions」メニューを開きます(「<u>「Sessions」メニュー</u>」の項を参照)。セッションリストに、読み込んだセッションが含まれています。
- 3. 開くセッションを選択して、ホームで「Config」または「Live」を押してセッション を開きます。

AVS-Monitor

AVS-Monitorから「.cfg」ファイルを読み込むには、以下の手順を実行します。

1. AVS-Monitorで「*File*」>「*Save as*…」を選択して、「*.cfg*」ファイルを保存します。

- iOSデバイスをコンピューターに接続します。iTunesから、iOSデバイスの管理メニューを開きます。「App」をクリックし、「ファイル共有」セクションで「NEXONemo」をクリックして書類ディレクトリを表示します。
- 3. 「**Open...」**をクリックして、「*.cfg*」ファイルを選択します。
- NeMoで「Sessions」メニューを開き(「<u>「Sessions」メニュー</u>」の項を参照)、 「Import」をタップして、読み込む「*.cfg*」ファイルを選択します。セッションリストに、読み込んだセッションが含まれています。
- 5. 開くセッションを選択して、ホームで「Config」または「Live」を押してセッション を開きます。

セッションの読み込み (macOSのみ)

セッションを開くには、以下の手順を実行します。

- Finderで「.nemo」ファイルをダブルクリックします。
- またはNeMoで、「File」>「Open」を選択するか([Cmd] + [O])を押します。
- または、(Dockまたはアプリケーションディレクトリにある) NeMoアプリケー ションのアイコンに「.nemo」ファイルをドラッグします。

AVS-Monitor

AVS-Monitorから「.cfg」ファイルを読み込むには、以下の手順を実行します。

- 1. 「File」>「Import」を選択するか、[Cmd] + [I] を押します。
- 2. AVS-Monitorドキュメント内で検出された機器およびグループが作成されます。た だし、機器はデフォルトでは「unknown products」となっています。
- 3. 「Selector」タブまたは「Network」タブから機器を選択します。
- 4. 右クリックして「*Products*」を選択し、表示されたリストから適切な製品(NXAMP など)を選択します。

セッションの削除

セッションを削除するには、以下の手順を実行します(iOSユーザーのみ)。

- 1. 「Sessions」メニューを開いて(「<u>「Sessions」メニュー</u>」の項を参照)、
- 2. 「 をタップし、削除するセッションを選択して、「Clear (xx)」をタップします(またはセッションの詳細ビューに移動して「Delete」をタップ)。
- 3. この操作は元に戻せないため、操作の確定を求められます。

セッションを削除するには、以下の手順を実行します(macOSユーザーのみ)。

セッションのすべてのウィンドウを閉じます(「File」>「Close session」を選択するか、([Cmd] + [Opt] + [W])を押す)。

2. Finderで「*.nemo*」ファイルを削除します(([Cmd] + [Del])を押すか、右クリッ クして「*Move to Trash*」を選択)。

その他の保存データ

環境設定

NeMoには外観や動作のカスタマイズの方法が数多く用意されており、それらの設定を 環境設定に保存できます。環境設定を開くには、以下の手順を実行します(iOSの み)。

- 1. スタート画面(Appの起動時または「**Disconnect**」のタップ後に表示されるビュー) に移動します。
- 2. 「Preferences」をタップして、「Preferences」メニューを開きます。

環境設定を開くには、以下の手順を実行します(Macのみ)。

「NEXO Nemo」>「Preferences...」を選択するか、([Cmd] + [,])を押します。

セットアップライブラリ

NeMoでは、NXAMPから読み込まれたセットアップライブラリ(ロード)が、 「.*nxload*」ファイルに自動的に保存されます。

デフォルトでは、最新のロードの「.nxload」ファイルが含まれます。

新しいセットアップライブラリがNEXOからリリースされると、NeMoはインターネット からそのライブラリをダウンロードできます。

警告: セットアップライブラリファイル

「*.nxload*」ファイルには、NEXO機器のロードに含まれるすべてのセットアップのリストが含ま れます。ただし、NeFuおよびDoryから開いてNEXO機器にロードできるファームウェア (「*.nxf*」または「*.dld*」)は含まれません。

「Loads」メニュー

「Loads」メニューを開くには、以下の手順を実行します。

- 1. 「Preferences」を開きます(「(<u>環境設定</u>」の項を参照)。
- 「Loads」を押します。新しく表示されたビューには、1つめのセクションにNEXO 機器から読み込まれているライブラリ、2つめのセクションにNeMoに含まれている ライブラリが表示されます

最新のセットアップライブラリのダウンロード

最新のセットアップライブラリをダウンロードするには、以下の手順を実行します (iOSユーザーのみ)。

- 1. iOSデバイスからインターネットにアクセスできることを確認します。
- 2. 「Loads」メニューを開いて(「<u>「Loads」メニュー</u>」の項を参照)、
- 3. 「Get Latest Setups Library」を押します。

最新のセットアップライブラリをダウンロードするには、以下の手順を実行します (macOSユーザーのみ)。

- 1. Macからインターネットにアクセスできることを確認します。
- 2. 「Loads」メニューを開いて(「<u>「Loads」メニュー</u>」の項を参照)、
- 3. 「Check now」を押して最新のセットアップライブラリをダウンロードします。
- 「Automatically check...」チェックボックスをオンにすることもできます。こうすることで、最新のセットアップライブラリが自動的にダウンロードされるようになります(NeMoの実行時にMacが常にインターネットにアクセスできる場合のみ)。

セットアップライブラリの再読み込み

NEXO機器から読み込まれたことのあるライブラリを再読み込みするには、以下の手順 を実行します。

- 1. オフラインにします。
- 2. 「Loads」メニューを開いて(「<u>「Loads」メニュー</u>」の項を参照)、
- 3. iOSのみ:「Loads」メニューで [¹] をタップし、再読み込みするライブラリを選択 して「Clear (xx)」をタップします(または再読み込みするロードの行を左にスワイ プして「Delete」をタップします)。

macOSのみ: 再読み込みするセットアップライブラリ(通常は「incomplete」と表示されたライブラリ)を選択して「**Remove...」**を押します。

オンラインにします。そうすることでセットアップライブラリが再度読み込まれます。

セットアップライブラリの共有(iOSのみ)

1台のiOSデバイスでセットアップライブラリを読み込み、「*.nxload*」ファイルを共有すると、複数のNeMoで同じセットアップライブラリを読み込むのを回避できます。

iTunesを使用:

- 1. 1台めのiOSデバイスをコンピューターに接続します。iTunesから、iOSデバイスの 管理メニューを開きます。「App」をクリックし、ファイル共有セクションで 「NEXO Nemo」をクリックして書類ディレクトリを表示します。
- 保存するセットアップライブラリをクリックして、「Save as...」をクリックします。

- 2台めのiOSデバイスをコンピューターに接続します。iTunesから、iOSデバイスの 管理メニューを開きます。「App」をクリックし、ファイル共有セクションで 「NEXO Nemo」をクリックして書類ディレクトリを表示します。
- 4. 「Open...」をクリックするか、保存済みの「.nxload」ファイルをドラッグします。
- 5. 2台めのiOSデバイスでNeMoを開きます。「Loads」メニューに、読み込んだセットアップライブラリが含まれます。
- メール、メッセージ、またはAirDropを使用:
- 1. 1台めのiOSデバイスで「Loads」メニューを開きます。
- 2. 「「」をタップし、書き出すロードを選択して、「Share (xx)」をタップします。
- 3. 表示されたアクティビティシートで、選択したロードの共有方法を選択します。該 当の.nxloadファイルが、Eメールまたはメッセージに添付されるか、AirDrop経由で 送信されます。
- 4. 「.nxload」ファイルが2台めのiOSデバイスで受信されると、NeMoで開くように求められます。
- 5. NeMoの「Loads」メニューに、読み込んだロードが含まれます。

セットアップライブラリの共有 (macOSのみ)

1台のiOSデバイスでセットアップライブラリを読み込み、「*.nxload*」ファイルを共有すると、複数のNeMoで同じセットアップライブラリを読み込むのを回避できます。これを行なうには、以下の手順を実行します。

- 1. 「Preferences」の「Loads」メニューを開きます。
- 共有するライブラリを選択し、「Export...」を押して「.nxload」ファイルを保存します。
- 3. Finder、メール、メッセージ、AirDropなどを使用して、「*.nxload*」ファイルを別の MacまたはiOSデバイスと共有します。
- 4. 別のNeMoで、「Preferences」の「Loads」メニューを開きます。
- 5. 「Add...」を押し、書き出した「.*nxload*」ファイルを選択します。含まれている ロードのリストに表示されます。

AVS-Service設定

NeMoでは、スタート画面で入力した、AVS-Serviceで使用されているネットワークアダプターのIPが自動的に保存されます。

AVS-Serviceがパスワードで保護されている場合、ログインIDは記憶されますが、パス ワードは記憶されません。

パスワードを記憶させるには、以下の手順を実行します。

- 1. 「Preferences」を開き(「<u>環境設定</u>」の項を参照)、「*Security*」セクションを表示します。
- 2. ログインIDとパスワードを入力します。
- 3. これらのテキストフィールドを空にすると、パスワードの記憶が解除されます。

ネットワークの更新

NeMoがオンラインの間、機器を自由につないだり外したりできます。

機器をつないだり外したりしてから、その機器がコントロール可能になるか表示が消え るまでに、遅延がある場合があります。また、機器の取り外し直後は、コントロール速 度が低下する場合もあります。

AVS-Serviceのみ

AppがAVS-Serviceに最初に接続するか、「Disconnect」を押したあと「Connect」をもう一度押すとネットワークのリセットが実行されます(AVS-Monitorの左上角にある緑色のボタンと同じ機能です)。

iOSユーザーのみ

強制的に機器を検出するには、セレクターを開き(「<u>セレクター</u>」の項を参照)、テー ブルビューをプルダウンします。

macOSユーザーのみ

強制的に機器を検出するには、インスペクター (i) の「Status」タブを開き、「Status」 セクションでAVS-Serviceに対し「Disconnect/Connect」を選択するか、「Enable direct control」のチェックボックスをオンまたはオフにします。

セキュリティ

NeMoのセキュリティを保護するための方法が4つあります。

- Wi-Fiネットワークのセキュリティ(WPA2-Personal推奨)
- ローカルネットワークのセキュリティ(スイッチまたはルーターのMACおよびIP フィルタリング)
- AVS-Serviceのセキュリティ(「AVS-Control Panel」>「Security」を開き、ユー ザーを作成します。ユーザーには異なる権限レベルが付与されます。「Viewer」は NeMoに変更を加える権限がありません)
- NeMoのLiveモード(インターフェースのコントロールオブジェクトの使用権限レベ ルを変更します)

Liveモードへの切り替え

Liveモード(NeMoのセーフモード)に切り替えるには、以下のいずれかを行ないます。

- セッションを開く前に、スタート画面で[「Live」]]をタップします(iOSのみ)。
- セッションが開いている間に、メインビューの
 むり替えます。次に
 た2秒以上長押しすると、Configモードに戻ります。

AVS-Serviceがパスワードで保護され、Viewerでログインしている場合、Liveモードから は切り替えできません。

Liveモードの設定

Liveモードを設定するには、以下の手順を実行します。

- 1. 「Preferences」(「<u>環境設定</u>」の項を参照)の「*Security*」セクションを開きま す。
- 2. 「Configure Live Mode>」を押します(iOSのみ)。
- コントロールのタイプ(ミュート/ソロ、「Control」タブ、「Setup」タブ、 「Scene」タブ、元に戻す/やり直し)ごとに、セキュリティレベルを選択します。 その他のパラメーターは「Advanced」で確認してください。

No security

Configモードのセキュリティレベルです。すべての変更が許可されます。

Ask for confirmation

変更しようとするたびに、警告メッセージが表示されます。確定後、変更がコント ロール対象のNEXO機器に送られます。

Disable changes

変更は許可されません。ボタンやスライダーなどは無効になります。

ログ、アラート、およびタスク

NeMoでは、NEXO機器で発生する可能性があるアラート(ピークアラートなど)や NeMoから1台または複数台のNEXO機器へ行なわれている書き込みタスク(新しいゲイン値の書き込みなど)、または他のネットワークアクティビティに対して警告が出されます。また、機器のすべての指定パラメーターがログに記録され、あとで表示または書き出しできます。

ログ

大量のデータが内部データベースに記録され、あとで表示および書き出しできます。

シンプルなアラート

アラートは、「Alerts & Tasks」メニューにオレンジ色の背景で表示されます。

レッドアラート

レッドアラートはポップアップで表示されます。このアラートは詳細に設定できま す。機器のパラメーター(Amp temperatureなど)の値が指定の範囲に入り、指定の 時間が経過した場合に表示されます。

ログ

ログはLog Recordに記録されます。Log Recordは、ライブごとなど、必要な数だけ作 成できます。記録を開始する前に、記録先のLog Recordを選択する必要があります。

付録A: 使用可能なNEXO機器のパラメーターに、Log Recordに値が記録されるパラメー ターのリストを示します。各パラメーターについて、観測値の最大、最小、および平均 が1分ごとに記録されます。

ログの表示

NEXO機器からLog Recordに記録された値は、記録中かどうかに関わらず、またオンラインでもオフラインでも表示できます。

ログを表示、設定、および記録するには、以下の手順を実行します(iOSユーザーのみ)。

- 「Preferences」を開き(「<u>環境設定</u>」の項を参照)、「Alerts and Log」セクショ ンの「View Log」をタップします。
- または、セッションが開いている間に、「Network」タブのメインメニューの左下 角にある<mark>-</mark>(または記録中は<mark>*R*))をタップします。</mark>

ログを表示、設定、および記録するには、以下の手順を実行します(macOSユーザーのみ)。

- インスペクター(i)を開き、「Log」セクションで()を押して「Show」を選択し ます。
- または、メニューバーで「*Show*」>「*View Log*」を選択するか([Cmd]+[Opt]+ [R])を押します。

ログビューが表示されます。



Log Recordの作成および選択

1. 「Log Records」リストを開くには、以下の手順を実行します。

iOSユーザーのみ: ログビューで、選択したLog Recordがタイトルに示されます。タ イトルをタップして、「Log Records」リストを開きます。

macOSユーザーのみ:「Log Records」リストは「Log」ウィンドウの左側にあります。

2. 「+」をタップして新しいLog Recordを作成するか、ログを記録するLog Recordの 行を選択します。

ログの記録

ログを記録するには、ログビューを開き、Log Recordを選択して、
の
をタップします。パラメーター値の記録が開始されます。ログビューのヘッダーに、開始日と終了日 (記録中でない場合のみ)、および選択したLog Recordの実際の記録時間が表示されます。

記録中は、記録ボタンがRになり、また「Nework」タブの「Log」ボタン (iOSのみ) がRになります。

Key Facts

「Key Facts」には、時間範囲での既定のパラメーター値(Channel protect、Peak Limiter、Sense、Amp protectなど)の発生率が、パーセントで表示されます。たとえ ば、「Ch.1」の「Protect」が3%の場合、チャンネル1のプロテクトが時間範囲で平均 3%発生したことを意味します。

データベースでの計算はリソース消費が大きいため、「Key Facts」はリアルタイムで 更新されません。ただし、 Ċ をタップすると、更新できます。

Macユーザーのみ:

表示するキーファクトをカスタマイズできます。これを行なうには、以下の手順を実行 します。

- 1. 🎗 を押します。
- 2. 「Key Facts」セクションに表示するパラメーターを選択します。
- 表示するヒストグラムの数を選択します。パラメーターを5つ選択し、ヒストグラム を3つしか選択しなかった場合、最後の2つのパラメーターには平均値のみが表示されます。パラメーターにヒストグラムがある場合、アイコン 山はヒストグラムと 同じ色で表示され、それ以外の場合は灰色で表示されます。

ロググラフ

ロググラフは、パラメーターおよびチャンネル番号(該当する場合)を示します。横軸 は時間、縦軸はパラメーターの値です。縦軸の表示倍率は、表示されている時間間隔で の実測値に応じて調整されます。



各グラフには、最大、最小、平均(細い線)に1本ずつの3本のカーブが描かれます。 カーブの途中にあるグレーの短いスペースは、ログが記録されていない時間を表わしま す(たとえば、上記の図では、火曜日の18:15から今日の10:10までログが記録されてい ません)。



カーブの近くに指で触れるか、カーブの近くをクリックします。記録点が別の色で表示 され、指/マウスカーソルに最も近い点についての詳細がバブル表示されます。詳細に は、値、日時、およびそれを検出したNEXO機器の名前が含まれます。スライドする と、別の点についての詳細を表示できます。

記録の間隔は以下のとおりです。



直近5分間より前: 1分ごとの最大、最小、および平 均がLog Recordに保存されま す。

1秒ごとの最大、最小、および平均が記録されます。

時間軸でのナビゲーション

すべての記録点を最初から最後までスクロールするには、「Log Graph」セクションの ヘッダーにある時間スライダーを左(古い)または右(最近)にドラッグします。時間 スライダーに日にちが表示されます。

iOSユーザーのみ

ズームインおよびズームアウトするには、画面に指を2本置き、近づけたり離したりし ます。数分から数日までを表示できます。

Macユーザーのみ

ズームインおよびズームアウトするには、時間スライダーの2つの小さい円のいずれか の中をクリックして左右に動かします。時間スライダーのカーソルが大きいほどズーム は小さくなります。

パラメーターの選択

すべてのロググラフから1つのパラメーターをすばやく表示したり、表示するロググラフを設定したりするには、時間スライダーの右にある「Reach Parameter」コントロールをタップします。

	Today Power Supply Volta 🗘	Today Power Supply	Volta 🗘
	Parameters Edit	Deselect all Parameters	Done
11	Mains 2 Voltage	Low Load Alert Ch.1 to ch.4. For Load Monitoring.	
	Mains 1 Voltage	High Load Alert Ch.1 to ch.4. For Load Monitoring.	
-	Power Supply Voltage	Amplifier Limiting Output Reduced output level for protection.	~
	Power Amp Temperature Ch.1 to ch.4.	Amplifier Muting Output For protection if extremely hot.	~
11	Average Output Current Ch.1 to ch.4.	Power Supply Mains Error Ch.1 to ch.4.	~
	Analogue Input Level A	Power Supply On/Off State	JS

96/110ページ

新しく表示されたメニューで、表示するロググラフの行を選択します。

「Edit」をタップすると、表示するロググラフを選択できます。

Log Recordのセッションへの関連付け

NeMoのセッションでは、Log Recordに機器名、Dante ID、およびグループを表示する 方法があります。デフォルトでは、Log Recordは現在開いているセッションに関連付け られます。ただし、オフラインまたはオンラインで、別のセッションに関連付けること ができます。



これを行なうには、「Associated with XXX」をタップし、新しく表示されるメニューで セッションを選択します。macOSのみ: このリストには最近のセッションだけが表示さ れるため、リストが空の場合もあります。セッションを参照するには「Other...」をク リックします。

そのあと、名前とグループがLog Recordに渡され、セッションを削除または変更しても 保持されます。関連付けられたセッションが現在開いているセッションの場合、ログ ビューが表示されるたびに名前およびグループは自動的に更新されます。

最初のセッションを削除して、そのセッションに関連付けられていたLog Recordをあと で2つめのセッションに関連付けた場合は、1つめのセッションの名前およびグループは 失われます。

機器の選択

ログを表示する機器を選択するには、「View log on XXX」をタップして、新しく表示されたメニューで機器、グループ、またはゾーンを選択します。これらはLog Recordが関連付けられているセッションのものです。

ヒント: 特定のパラメーターおよび機器のログ

少数の機器のみ、および少数のパラメーターのみのログを表示するように選択できます。ただし、この選択は表示および書き出しにのみ機能し、接続されているすべてのNEXO機器のすべてのパラメーター値が常時記録されます。あとで、選択しなかった機器またはパラメーターを選択すると、それらの履歴を確認できます。

ログの書き出し

Log Recordは書き出しできます(間隔は1分)。Log Recordは2つの方法で書き出しで きます。 圧縮テキストファイル: Excelで開いて高度な処理を行なえるプレーンテキストファイル 「.txt」です。このテキストファイルはディスク領域を節約するために.zipファイルに圧 縮されます。このテキストファイルはUTF-8でエンコードされ、1行ごとに改行され、列 はタブで区切られます。

Log Recordファイル: NeMoで開くことができる「*.nxlog*」ファイルです。Log Record を別のNeMoと共有するにはこの形式を使用します。Log RecordをNEXOに送信する場合もこの形式を使用します。

テキストファイルは以下のようになります。

Device	Devi	Device 1						Device 2				
Parameter	Parameter 1					Paramater 2		Paramater 1				
Date	Ch.1		Ch.2		Ch.3		Ch.4					
Date 1	Min	Max	Min	Max	Min	Max	Min	Max				
Date 2												

再度書き出ししても、以前のログは消去されないことに注意してください(書き出し日 がファイル名の接尾辞に付くため)。

Log Recordを書き出すには、以下の手順を実行します(iOSユーザーのみ)。

- 1. 「Log Records」リストを開きます(前述を参照)。
- 2. 「[↑]」をタップし、書き出すLog Recordを選択して、「Share (xx)」をタップします。
- 3. 表示されたアクティビティシートで、選択したLog Recordの共有方法を選択しま す。該当のファイルが、「ファイル共有」に書き出されるか、Eメールまたはメッ セージに添付されるか、AirDrop経由で送信されます。
- 「ファイル共有」を選択した場合、iOSデバイスをコンピューターに接続します。 iTunesから、iOSデバイスの管理メニューを開きます。「App」をクリックし、 「ファイル共有」セクションの「NEXO Nemo」の行をクリックします。
- 5. NeMoの書類のリストから、書き出したLog Recordに対応する行(NEXO_NeMo-Log...txt)をクリックして、「Save as...」をクリックします。

Log Recordを書き出すには、以下の手順を実行します(Macユーザーのみ)。

- 1. 「Log」ウィンドウの左側にある「Log Records」リストで、書き出すLog Record を選択します。
- 2. Log Recordビューの一番上で、「Export...」を押します。
- 3. Log Recordをディスクに保存するか、NEXOに送信するかを選択します。2つめのオ プションを選択するとメーリングソフトウェアが開きます。
- 4. ディスクに保存する場合は、「Format」ポップアップボタンを押してテキストファ

イルとして保存するかLog Recordファイルとして保存するか(前述を参照)を選択します。名前を選択して「Save」を押します。

Log Recordのリセットおよび消去

Log Recordのデータベースをリセットできます。Log Recordのサイズが超過した(100 万行) 直後にも、リセットするように求められます。

Log Recordをリセットするには、以下の手順を実行します。

1. ログビューを開き、リセットするLog Recordを選択します。

2. 「Empty」をタップします。

Log Recordを消去するには、以下の手順を実行します(iOSユーザーのみ)。

- 1. 「Log Records」メニューを開きます(「Preferences」メニューまたはログビュー から、前述を参照)。
- 2. 「 をタップし、削除するLog Recordを選択して「Clear (xx)」をタップします(または削除するLog Recordの行を左にスワイプして「Delete」をタップします)。

Log Recordを消去するには、以下の手順を実行します(Macユーザーのみ)。

- 1. 「Log」ウィンドウの左側にある「Log Records」リストで、消去するLog Record を選択します。
- 2. 右クリックして「*Remove*…」を選択するか、バックスペースキーを押します。確 定します。

アラート、タスク、およびシステムステータス

iOSユーザーのみ

「Events」メニューにはすべてのアラートとタスクがリストされ、またシステムステー タスの情報が表示されます。以下のボタンをタップすると「Events」メニューにアクセ スできます。



または



これらのボタンはメインビューの左下角にあります(左のボタンは「Network」タブのみ)。

「Events」メニューでは、アラートはオレンジ色の行で表示され、タスクは青色の行で アニメーション表示されます。

Macユーザーのみ

「Tasks」メニューにはすべてのタスクに加え、接続されたデバイスの数に関する情報

などが表示されます。このメニューを開くには、メインビューの一番下のバーの左側を クリックします。進行中のタスクがなく、NeMoがオンラインの場合は 「Synchronized」と表示されます。注意: このテキストは一部の機器が応答していない 場合やタスクが失敗した場合にも表示されます。これらの2つのイベントはアラートで あり、「Alerts」メニューに表示されます。

「Alerts」メニューにはすべてのアラートが表示されます。このメニューを開くには、 メインビューの一番下のバーの右側をクリックします。

システムステータスに関するその他の情報は、インスペクター(i)の「Status」タブの「Status」セクションに表示されます。

アラート

アラートは、接続や応答なし、機器の接続が切れるなど、ユーザーの注意が必要なシ ステム上で発生したイベントです。

同じ種類のアラートはまとめてグループ化され、1行で表示される可能性がありま す。アラートが初めて表示される際は、行に青色のドットが付きます。「Events」/ 「Alerts」メニューのアイコンバッジ、および「Network」タブのアイコンバッジ (iOSのみ)に、最近のアラートの数が示されます。

<u>付録A: 使用可能なNEXO機器のパラメーター</u>に、アラート対象のNEXO機器のパラ メーターのリストを示します。

タスク

タスクは、実行中のユーザーによってトリガーされる場合が多いアクションです。

たとえば、ミュートボタンを押すと、タスクが「Events」/「Tasks」メニューに示さ れ、「Events」/「Tasks」メニューボタンのアクティビティインジケーターがアニ メーション表示されます。このとき、NeMoから新しいミュートステータスがNEXO 機器に送信され、NEXO機器はコマンドを処理し、NeMoにフィードバックを送り、 あとでタスクを終了させます。

タスクの例を以下に示します。

- セットアップおよびシーンの読み込み(iOS: アクティビティインジケーターなし)
- NEXO機器との同期(ページが表示され、NeMoが必要なすべてのパラメーター 値を受け取っていない間)
- ユーザー操作(ミュート、ボリューム変更、セットアップの呼び出し、貼り付け など)、および元に戻す/やり直し
- ネットワークの更新
- コピー/貼り付け

システムステータス

ここには、NeMoのステータス(オンラインかオフラインか、AVS-Serviceに接続しているか、ネットワークの更新中か)が表示されます。また接続品質(良い、普通、 悪い)も示されます。接続品質の評価は、Wi-Fi接続、AVS-Service、および機器の応 答に基づいてNeMoが計算します。

接続品質が悪いと表示された場合、AVS-Serviceをオフ/オンしたり、Wi-Fiおよび有 線ネットワークを確認したりしてください。機器の切断や、セットアップやシーンの 呼び出しなどの操作によって、瞬間的にネットワークの品質が低下する可能性があり ます。

アラートファイル

すべてのアラートは、自動的にテキストファイルに保存されます。このファイルは表計 算ソフトウェアまたはテキストエディターで開くことができます。ファイルはUTF-8で エンコードされ、1行ごとに改行され、列はタブで区切られます。以下はファイルの表 示例です。

Start date	End date	MAC address	機器のエイリアス	Motive
Date 1				
Date 2				

アラートファイルにアクセスするには、以下の手順を実行します(iOSユーザーのみ)。

- iOSデバイスをコンピューターに接続します。iTunesから、iOSデバイスの管理メニューを開きます。「App」をクリックし、「ファイル共有」セクションで「NEXONemo」をクリックして書類ディレクトリを表示します。
- 2. 「NEXO_Nemo-Alerts.txt」をクリックして「Save as...」をクリックします。

アラートファイルにアクセスするには、以下の手順を実行します(Macユーザーのみ)。

「Alerts」メニューを開いて「View file」を押します。

アラートのフィルタリング

アラートおよびタスクは、機器のエイリアス、MACアドレス、Dante ID、グループ、 ゾーン、発生理由、または日時でフィルターできます。フィルターには「Events」/ 「Alerts」メニューの一番上にある検索フィールドを使用します。

日時でフィルターするには、たとえば「17:」と入力します。17:00から17:59の間に発生 したアラートが表示されます。「17:15」と入力すると、17:15:00から17:15:59の間に発 生したアラートが表示されます。

アラートの消去

アラートの消去には2つの方法があります。

 「Events」/「Alerts」メニューで「Clear…」を押します。以下のアクションシート が表示されます。

All alerts & alert file

アラートファイルの内容が消去され、「Events」メニューの内容がリセットされ ます。

All alerts

「Events」メニューの内容がリセットされます。アラートファイルは影響を受けません。

Only solved alerts

「End date」がnullのアラートのみが「Events」メニューから削除されます。ア ラートファイルは影響を受けません。

Only non-recent alerts

青色のドットが付いていないアラートのみが「Alerts & Tasks」メニューから削除 されます。アラートファイルは影響を受けません。

- 「Preferences」で以下の手順を実行します。

iOSの場合:「Alerts and log」セクションで、「Reset alerts」の横にある 「**Reset…」**をタップします。

Macの場合: 「Alerts」タブを開き、「Alerts File」セクションで「**Reset…」**を押し ます。

確定を求める警告メッセージが表示されます。これによってアラートファイルの内容が消去され、「Events」/「Alerts」メニューの内容がリセットされます。

アラートの設定

アラート対象のパラメーターを選択できます。

- 1. 「Preferences」を開きます(「<u>環境設定</u>」の項を参照)。
- iOSの場合:「Alerts and log」セクションで、「Configure alerts」をタップします。
 Macの場合:「Alerts」タブを開きます。
- リストから、アラート対象にするパラメーターを選択します。パラメーターの選択 を解除した場合、そのパラメーターのアラートは「Events」メニューおよびアラー トファイルに含まれなくなります。

レッドアラート

レッドアラートは、いくつかのトリガー条件を満たしたときにポップアップで表示され ます。レッドアラートを作成および有効にするには、以下の手順を実行します。

- 1. 「Preferences」を開きます(「<u>環境設定</u>」の項を参照)。
- 2. iOSの場合: 「Alerts and log」セクションで、「Configure red alerts」をタップしま す。

Macの場合: 「Red Alerts」タブを開きます。

- レッドアラートをトリガーするパラメーターをチェックします。iOS: 特定のパラ メーターのレッドアラートを初めて有効にする場合、レッドアラートの設定ビュー が表示されます。それ以外の場合にレッドアラートの設定を更新するには、「Edit」 をタップして、行をタップする必要があります。
- 4. 必要に応じてレッドアラートを設定します。以下を設定する必要があります。

Condition on value

パラメーター値が下限のスレッショルド (lower threshold) と上限のスレッショルド (upper threshold) の間に入った場合にレッドゾーンになります。

下限のスレッショルドが上限のスレッショルドより大きい場合、パラメーター値が厳密にこの範囲の外側になった場合にレッドゾーンになります。

Condition on time

時間のスレッショルド(time threshold)が期間(time period)と同じ場合、時間の スレッショルドより長い時間連続でレッドゾーンになると、レッドアラートがトリ ガーされます。

スレッショルドが期間より短い場合は、その期間内でレッドゾーンになった時間の合 計が時間のスレッショルドを超えると、レッドアラートがトリガーされます。

Time before reminder

アラートがトリガーされると、この時間の間は再度トリガーされません。

以下に例を示します。

下限のスレッショルド= 10、上限のスレッショルド= 20、時間のスレッショルド= 2秒、 期間 = 10秒に設定したとします。10秒間で2秒以上、値が10から20の間になった場合 に、レッドアラートがトリガーされます。

下限のスレッショルド=20、上限のスレッショルド=10、時間のスレッショルド=5秒、 期間 = 5秒に設定したとします。連続で5秒を超えて、値が厳密に10未満または10超に なった場合にレッドアラートがトリガーされます。

エラーメッセージ

NeMoの使用中はさまざまなエラーが発生する可能性があります。その場合、警告メッ セージが表示され、複数のエラー解決策が提示されます。エラーの主な原因は、AVS-Serviceの一部が反応していない、機器が応答していない、または低品質な無線接続によ るものです。

AVS-Serviceとの通信に時間がかかっている場合、NeMoの再起動を試します。再起動後 も接続できない場合は、AVS-Serviceの再起動を試してください。また、iOSデバイスで 「DHCPリースを更新」をタップするか、Wi-Fiアクセスポイントの電源をオフ/オンし ます。

機器のコントロールに問題が発生している場合や、機器に接続できない場合、Wi-Fi接続 が不安定か、設定が最適でない可能性があります。このマニュアルの「<u>使用前の準備</u>」 の項を参照してください。

応答なしの機器

NeMoを接続すると、NeMoは機器が応答していないかを判断し、応答していない場合 は、他の機器のコントロールの障害にならないように自動的にその機器のコントロール を停止します。これはたとえば、機器が予想外にビジー状態になったり、NeMoの要求 を無視したり、ダウンロードモードになったときに起こります。その場合、機器の問題 を特定するか、ファームウェアを更新するか、または一度電源を切ってみます。

Direct Controlを使用していて機器がこの機能に対応していない場合や、お使いの機器で この機能に問題がある場合(この場合は電源のオフ/オンを試してください)も機器が 「応答なし」と見なされます。

NeMoが指定の機器に特定のコマンドを送信できないと判断することがあります。その 場合、警告メッセージが表示され、機器を「応答なし」に手動で変更できます。

機器が応答していない判断が正しくないと感じた場合、更新ボタン 🥑 を押して、 NeMoに機器のコントロールを再試行させることができます。

ヒント:応答していない機器の自動更新

機器が応答していない場合、機器がまだ初期化中でリモートコントロールの準備が整っていない 可能性があります。数秒後に「更新」すると、機器をコントロールする準備ができている場合が あります。この問題を回避するために、NeMoには自動更新機能があり、応答していない機器の 更新を定期的に試行します。自動更新を有効にするには、以下の手順を実行します。

1. 「Preferences」を開きます(「<u>環境設定</u>」の項を参照)。

2. iOSの場合:「Auto-refresh」のチェックをオンにします。

macOSの場合: 「General」 タブで 「Automatically refresh not responding devices」のチェックをオンにします。

付録A: 使用可能なNEXO機器のパラメーター

NXAMP

名前	説明	Nemoでのコン トロール場所	ロ グ	ア ラー ト
Load	NXAMPのファームウェアのバージョン。「	Network」およ び「Setup」タ ブ(読み取り 専用)		
Inpatch(チャン ネルごと)	アナログ (A~D) およびネットワーク (E~H) 入力と、プロセッ シングチャンネル (1~4) 間のパッチング。「	Control」タブ		
Volume(チャン ネルごと)	チャンネルのボリューム(dB)。「	Control」タブ		
Delay(チャンネ ルごと)	チャンネルのディレイ(ms、s、またはft) 「	Control」タブ		
Gain(チャンネ ルごと)	チャンネルのゲイン (dB) 。ゲインとボリュームの設定は同じになります。アンプは、デジタルまたはアナログのゲインを自動的に組み合わせて、ダイナミックレンジを最適化します。「	Control」タブ		
Array EQ(チャ ンネルごと)	現在のセットアップに応じてカットオフ周波数が固定された、ロー シェルビングまたはハイシェルビングフィルターのゲイン(dB)。 Array EQを使用して、グランドスタッキングまたはラインアレイの 効果を補正できます。「	Control」タブ		
Headroom (チャンネルご と)	ゲインレンジの減少(dB)。アナログ/デジタル変換を強化し、それによってバックグラウンドノイズを改善して、歪みを低減します。多くの場合、0dBに設定されます。静かなサウンドにはヘッドルームを小さくします。その場合は、クリッピングに注意します。	Control」タブ		
Cabinet(チャン ネルごと)	チャンネルに関連付けられているキャビネットの名前。 「	Control」タブ (読み取り専 用)、 「Setup」タブ		
Setup number	現在のスタンダードセットアップ(キャビネットの組み合わせに調 整されたプリセット)の番号。「	Setup」タブ (スタンダー ドパネル)		
Custom setup descriptors (チャンネルご と)	チャンネル(ブリッジ接続されている場合はチャンネルのペア)に 関連付けられた、ラウドスピーカー用に調整されたシリーズ/キャビ ネット/キャビネットモード/クロスオーバーモードの設定。「	Setup」タブ (カスタムパ ネル)		
Scene number	最後に呼び出されたシーンの番号(シーンには、パッチング、ボ リューム、ディレイ、セットアップなど、NXAMPの設定が保存さ れています)。「	Scene」タブ		

Stand-by	NXAMPのスタンバイモード。オンの場合、パワーアンプに使用さ れる大型電源はオフになり、コントローラーは低電力モードになり ます。「	Control」タブ	~	v
Mute(チャンネ ルごと)	チャンネルのミュートステータス。「	Network」およ び「Control」 タブ	~	
Overmute/Global mute	4つのチャンネルのミュートステータス。Overmuteをオンにした場 合、チャンネルのミュートステータスは保持されます。NeMoで は、4つのチャンネルをミュートするとOvermuteがオンになりま す。「	Network」およ び「Control」 タブ	~	
Input level (analog)	アナログ入力(A~D)のアナログ/デジタルコンバーターの出力に おけるピークレベル(dBFS)。最大レートは25 Hz、精度は±3 dB です。 「	Network」タブ (グループ マップのみ) および 「Control」タ ブ	•	
Input level (network)	ネットワーク入力(E~H)のピークレベル(dBFS)。最大レート は25 Hz、精度は±3 dBです。 「	Network」タブ (グループ マップのみ) および 「Control」タ ブ	•	
Output current (チャンネルご と)	チャンネルのピーク電流(dBFS、0 dBFSは電流センスコンバー ターのクリップレベル)。最大レートは25 Hz、精度は±3 dBです。 null以外の値は、チャンネルに負荷がかかっていることを示しま す。「	Network」タブ (グループ マップのみ) および 「Control」タ ブ(短縮形 「A」を使用)	۷	
Output voltage (チャンネルご と)	チャンネルのピーク電圧(dBFS、0 dBFSは電圧センスコンバー ターのクリップレベル)。最大レートは25 Hz、精度は±3 dBです。 null以外の値は、出力に信号が送信されていることを示します。 「	Network」タブ (グループ マップのみ) および 「Control」タ ブ(短縮形 「V」を使用)	•	
Mains 1 Voltage	NXAMPの背面にあるMAINS 1端子で測定された主電源の電圧(V) (NXAMP4x4の場合、NXAMP4x1では不使用)。		~	
Mains 2 Voltage	NXAMPの背面にあるMAINS 2端子で測定された主電源の電圧(V) (NXAMP4x4の場合、NXAMP4x1ではMAINS端子)。		~	
Power Supply Voltage(チャン ネルごと)	電源供給パワーアンプのチャンネルの出力電圧(V)。		~	
	アンプのチャンネルの温度(°C)。		~	

Power Amp Temperature (チャンネルご と)			
Low and High Load Alert(チャ ンネルごと)	NXAMPのロードモニタリング機能(詳細についてはユーザーマ ニュアルを参照)と組み合わせて使用する必要があります。この機 能を使用すると、高域のパイロットトーンをNXAMPに送り、ロー ドのインピーダンスをモニタリングできます。チャンネルで測定さ れたインピーダンスがユーザー指定の範囲外になるか、NXAMPが 出力インピーダンスを測定できない場合(パイロットトーンを受信 していない、チャンネルがミュートされているなど)、このアラー トがトリガーされます。	v	V
Amplifier limiting output	Tアンプは、プロテクトのために出力レベルを下げる必要がありま す(温度が上昇しすぎた場合)。出力レベルは、パワーアンプの ヒートシンクのいずれかが70°Cに達すると3 dB下げられ、80°Cを 超えるとさらに3 dB下げられます。	~	v
Amplifier muting output	Tアンプは、プロテクトのために出力をミュートする必要がありま す(ヒートシンクが90℃を超える異常な温度になった場合、または DC出力が検出された、電源の出力レベルが低いなど、チャンネル に問題が発生した場合、詳細についてはユーザーマニュアルを参 照)。	•	v
Power Supply Overtemperature (チャンネルご と)	電源のヒートシンクの温度センサーで異常温度が検出されていま す。	~	v
Power Supply Mains Error (チャンネルご と)	主電源の電圧が範囲外です(NXAMP Cバージョンでは150 V~288 V、Wバージョンでは230 Vモードで開始、Uバージョンでは60 V~ 150 V、Wバージョンでは120 Vモードで開始)。	~	~
Power Supply On/Off Status (チャンネルご と)	電源がソフト起動を完了して準備状態になると「1」、それ以外の 場合は「0」になります。	~	
Power Supply Starting Status (チャンネルご と)	電源が起動すると(ソフト起動)「1」になります。	~	
Power Supply Output Voltage Error(チャンネ ルごと)	電源の出力が範囲外です(10V~250V DC)。	v	~
Power Amp DC Output Alert (チャンネルご と)	指定のアンプのチャンネルの出力電圧値が10Vを超えています。	~	~
Power Amp Overtemperature (チャンネルご と)	パワーアンプの温度超過値(温度超過なし、>70℃(出力を3dB低 下)、>80℃(出力を6dB低下)、>90°(出力をミュート))。	~	v

Peak Limiter (チャンネルご と)	アンプをプロテクトするためにチャンネルでピークリミッターが作 動しています。	オレンジ色の LED (「Network」 および 「Control」タ ブ)	r	v
Protection(チャ ンネルごと)	スピーカーのプロテクト(変位または温度)。	オレンジ色の LED (「Network」 および 「Control」タ ブ)	v	•
Amp protect	Pアンプのプロテクトステータス。過熱、DC出力、短絡などによる 動作不良のためにプロテクトされている場合、1つまたは複数の出 力が低下またはミュートされます。LEDインジケーターとLCDディ スプレイの組み合わせの意味の詳細については、ユーザーマニュア ルを参照してください。	オレンジ色の LED (「Network」 および 「Control」タ ブ)	v	v
Sense(チャン ネルごと)	出力で特定のレベルの電流が検出されています(キャビネットが接 続され、十分な信号が流れています)。	緑色のLED (「Network」 タブ)		

上記のパラメーターの詳細については、NXAMPのユーザーマニュアルを参照してください。

DTD

名前	説明	Nemoでのコ ントロール 場 所	ロ グ	ア ラー ト
ファームウ ェアバージ ョン	DTDのファー ムウェアの バージョン 。	「Network」 、「Control 」、「Recap 」、および 「Setup」タ ブ(読み取 り専用)		
Prepatch (プロセッ シングごと)	アナログ、 AES/EBUま たはデジタ ル入力とLお よびRの プリ プロセッシ ングチャン ネルの間の パッチ。	「Control」 タブ		
EQ(プロセ ッシングご と)	プリプロセ ッシングEQ 。EQはオン/ オフできま す。	「Control」 タブ		
Inpatch (チャンネ ルごと)	LおよびRの プリプロセ ッシングチ ャンネルと Main R、 Mai n L、Subチ ャンネルの 間のパッチ 。 「L+R」を選 択すると、 自動的に-6 dBのゲイン が内部的に 適用され ま す。	「Control」 タブ		
Front Panel Gain	DTDのフロン トパネルで 設定される ゲイン(dB)。こ の値 はNeMoでは 読み取り専 用です。	「Control」 タブ		

Gain (per ch.)	チャンネル のゲイン(dB)。この ゲインステ ップは Front Panel Gain に加算され ます。	「Control」 タブ		
Delay(チャ ンネルごと)	チャンネル のディレイ (ms、s、ま たはft)	「Control」 タブ		
Cabinet (チャンネ ルごと)	チャンネル に関連付け られている キャビネッ トの名 前。 Main Rと Main Lの キャビネッ トは同じで す。 このセット アップモー ドはフロン トパネルか ら設定で きます(広帯 域、ユーザ ーまたはク ロスオーバー)。 ユーザーモ ードの場合 、クロスオ ーバーは NeMoで変 更 できます。	「Control」 タブ(読み 取 り専用) 、「Setup」 タ ブ		
Input level (analog)	アナログ入 力のアナロ グ/デジタル コンバータ ーの出力 に おけるピー クレベル(dBFS)。	「Network」 タブおよび 「Control」 タブ	~	
Input level (AES/EBU)	ステレオAES /EBU入力の ピークレベ ル(dBFS) 。	「Network」 タブおよび 「Control」 タブ	~	
Input level (digital)	USBまたはDanteデジタル 入力のピー クレベル(dBFS)。	「Network」 タブおよび 「Control」 タブ		
Output level (チャ ンネ ルごと)	-60 dB~ + 0dBで の出力レベ ル。	「Network」 タブおよび 「Control」 タブ	~	
Compressor (チャンネ ルごと)	ユーザープ ロセッシン グチャンネ ルのコンプ レッ サー。 このコンプ レッサーは NEXOの圧縮 よりも優先 されます。	「Control」 タブ		
Compressor level(チャ ンネルごと)	0 dB~30 dB でのユーザ -圧縮レベ ル。	「Network」 タブおよび 「Control」 タブ	~	
Lock	リモートコ ントロール のロックの 有無。	「Control」 タブ		

上記のパラメーターの詳細については、DTDのユーザーマニュアルを参照してくださ い。
Appの不具合を発見した場合: technical@nexo.fr.みなさまのご協力をお願いいたします。

NEXO SAは、機器、本ソフトウェア、および本マニュアルの不適切な使用により故障した場合の補 償はいたしかねますので、ご了承ください。

本ソフトウェアおよびマニュアルの排他的著作権はNEXO SAが保有しています。NEXO SAの書面に よる事前の許可なく、本ソフトウェアまたはマニュアルの内容の全部または一部を複製または複写 することは禁止されています。

本マニュアルで使われているスクリーンショットは、言語やバージョンによって異なる場合があり ます。

Apple、Mac、iPod Touch、iPhone、およびiPadは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。 EtherSoundおよびEtherSoundロゴは、Digigram S.A.の商標または登録商標です。DanteおよびDanteロゴは、Audinate Pty Ltd.の商標です。Wi-FiはWi-Fi Allianceの登録商標です。WindowsはMicrosoft Corporationの登録商標です。その他 記載されている商標は各社の商標です。

NEXO SA PARC D'ACTIVITE DE LA DAME JEANNE F-60128 PLAILLY

Phone: +33 3 44 99 00 70 Fax: +33 3 44 99 00 30

Email: <u>info@nexo.fr</u> Web site: <u>www.nexo-sa.com</u>